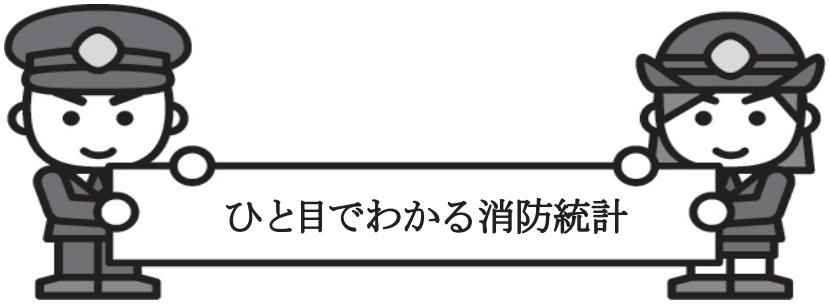
消 防 年 報

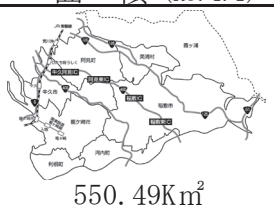
2026

稲 敷 広 域 消 防 本 部



ひと目でわかる消防統計

面　積（R8.4.1）



550.49K㎡
構成　3市3町1村

人　口（R8.4.1）



278,125人

世 帯 数（R8.4.1）



125,023世帯

署　所　数（R8.4.1）



消防本部　1
消 防 署　5
分　　署　2
出 張 所　2

職　員　数（R8.4.1）



定数　430人
実員　400人

119番通報(R7年)



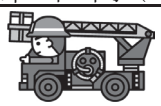
20,779件

消　防　車（R8.4.1）



水槽付ポンプ車 11台
（非常用水槽付ポンプ車2台含む）
普通ポンプ車　10台
（多目的消防ポンプ車1台含む）

特 殊 車 両（R8.4.1）



はしご車　2台
化学車　3台
救助工作車　3台
支援車　1台

救　急　車（R8.4.1）



高規格救急車 18台
（非常用救急車5台含む）

火災発生件数(R7年)



151件

救急出動件数(R7年)



16,351件

救助出動件数(R7年)



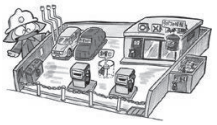
161件

防火対象物数（R8.4.1）



7,427棟

危険物施設数（R8.4.1）



製造所　22施設
貯蔵所　659施設
取扱所　281施設

民間防火組織数（R8.4.1）



幼年消防クラブ　17
少年消防クラブ　1
婦人消防クラブ　2

は　じ　め　に

この年報は、稲敷広域消防の現勢及び令和７年中における消防業務に関する諸般の事項を集録し、消防事情を紹介するために編集しました。

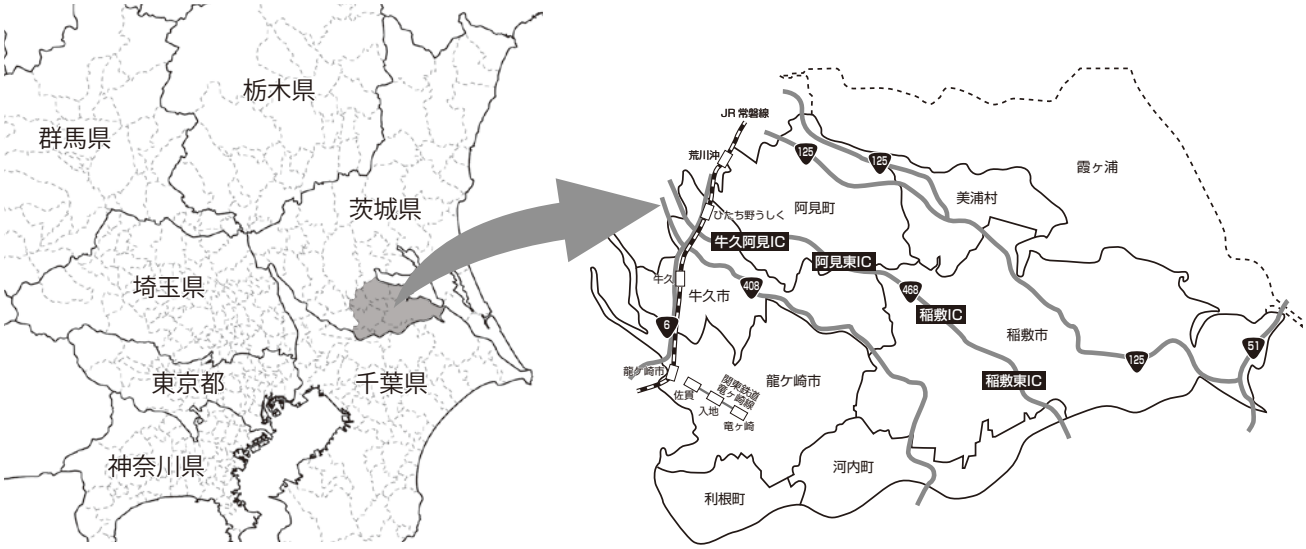
また、本書における統計については、暦年を原則として作成したものですが、これらによらないものについては、それぞれ記載した年月日及び期間により作成しました。

皆様方にご高覧を賜り、当広域消防の現状をご理解いただく一助となれば幸いです。

令和８年９月

稲敷広域消防本部

＜ 圏域の位置 ＞



＜ 表紙説明 ＞

「組合章」で、円形はイナシキの円満団結を示し、中心にはＣ、Ｔ、Ｖ（市、町、村） を配し、左右の翼は、より一層の飛躍、発展を祈念しています。

目　　次

令和７年度の主な行事・事業等 …… 1
稲敷地方広域市町村圏の概要 …… 3
稲敷広域消防の沿革 …… 4
令和７年度更新車両等 …… 9

総務関係
稲敷広域消防の組織 …… 10
消防本部事務分掌 …… 11
消防署・分署事務分掌 …… 13
消防本部・消防署所庁舎一覧表 …… 14
消防職員配置状況 …… 15
消防職員階級別勤続年数 …… 16
消防職員階級別年齢 …… 17
職員教育・研修実施状況 …… 18
組合予算 …… 19
相互応援協定状況 …… 19

予防関係
民間防火組織の活動紹介 …… 20
市町村別危険物施設状況 …… 21
危険物製造所等許可状況 …… 21
危険物規制事務等手数料 …… 21
市町村別防火対象物現況 …… 22
法届出状況 …… 23
条例届出状況 …… 24
中高層建築物 …… 25
消防同意事務状況 …… 26
民間防火組織一覧 …… 27

警防関係
消防機動力 …… 28
消防車両等の配置状況 …… 30
主な消防器具等の設置状況 …… 33
消防隊の主な訓練 …… 34
総出動状況 …… 37
所属別火災出動状況 …… 38
救助事故種別出動件数及び活動件数 …… 39
救助事故種別救助人員及び車両搬送人員 …… 39
救助事故種別出動人員及び活動人員 …… 39
救助事故種別発生場所別出動件数 …… 40
救助事故種別発生場所別活動件数 …… 40
救助事故種別発生場所別救助人員 …… 40
救助事故種別出動車両台数 …… 41
救助事故種別活動車両台数 …… 41

救助隊員の訓練実施状況 …… 41
圏域内市町村別消防水利施設設置状況 …… 42

通信関係
通信指令の業務 …… 44
指令システム …… 44
通信系統 …… 45
通信施設状況 …… 46
無線局一覧表 …… 47
119 番回線別着信件数 …… 51
119 通報着信件数 …… 51
緊急通報システム受信状況 …… 52
ＮＥＴ119 受信状況 …… 52
月別風速・気温・湿度・雨量調 …… 53

火災関係
火災調査 …… 54
火災統計上の参考事項 …… 55
火災概況 …… 57
市町村別火災概要 …… 58
月別火災種別 …… 59
曜日別火災種別 …… 59
時間帯別火災種別 …… 59
火災種別出火原因 …… 60
過去 5 年間の火災原因状況 …… 61
過去 10 年間の火災件数推移 …… 61

救急関係
各種救急訓練の紹介 …… 62
救命講習会の紹介 …… 63
稲敷地区メディカルコントロール協議会の紹介 …… 64
ドクターヘリ利用実績 …… 65
ドクターカー利用実績 …… 65
市町村別救急出動状況 …… 66
月別救急出動状況 …… 66
事故種別年齢区分別搬送状況 …… 67
事故種別傷病程度別搬送状況 …… 67
救急隊員が行った応急処置等の件数 …… 68
救急蘇生の状況 …… 69
救急出動件数推移 …… 70
高齢化率推移 …… 70
市町村別救急出動状況推移 …… 71

管内消防団関係
管内消防団の状況 …… 72

令和７年度の主な行事・事業等

4 月

◆　水防指導員による水防工法訓練（いなほ消防署）

5 月

◆　稲敷地方危険物安全協会総会
◆　二組合水防訓練（小貝川市民運動公園）
◆　令和 7 年度前期　人事評価研修会

6 月



◆　稲敷地区ＭＣ協議会　理事会・総会
◆　霞ケ浦地区水防訓練（美浦村）
◆　第 52 回　茨城県消防救助技術大会（筑西市）

7 月

◆　火災調査主任調査員認定講習（いなほ消防署）
◆　消防職員委員会
◆　第 53 回　消防救助技術関東地区指導会　（神奈川県厚木市）

8 月



◆　水災対応訓練
◆　潜水訓練（茨城県立消防学校）
◆　第 1 回　稲敷地区ＭＣ協議会基本特定行為再講習会
（東京医科大学茨城医療センター）
◆　第 53 回　全国消防救助技術大会（兵庫県三木市）

9 月

◆　救急業務における医療行為安全推進策研修会（東京医科大学茨城医療センター）

10 月

◆　第２回　稲敷地区ＭＣ協議会基本特定行為再講習会
（東京医科大学茨城医療センター）

11 月

- ◆ 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（茨城県）
- ◆ 秋季全国火災予防運動
- ◆ 令和 7 年度後期 人事評価研修会
- ◆ 稲敷消防救助隊全体訓練（牛久東部出張所）

12 月

- ◆ 牛久消防署・阿見消防署救助隊合同訓練（牛久大仏）
- ◆ 常総広域消防本部高度救助隊、稲敷広域消防本部高度救助隊合同訓練

1 月

- ◆ 市町村消防出初式
- ◆ 第 49 回 全国消防職員意見発表会 茨城県大会（常陸太田市）
- ◆ 震災対応訓練

2 月

- ◆ 救急活動基本特定行為講習会（いなほ消防署）
- ◆ 稲敷地方危険物安全協会理事会
- ◆ 警防技術訓練（利根消防署）

3 月

- ◆ 春季全国火災予防運動

稲敷地方広域市町村圏の概要

本圏域は、茨城県の南端に位置し、ＪＲ常磐線沿いの龍ケ崎市、牛久市と東に位置する稲敷市、霞ヶ浦の南側に阿見町と美浦村、利根川沿いに利根町、河内町の３市３町１村によって構成され、人口は約27万８千人、総面積は約550ｋ㎡に及んでいます。

総面積のうち、約 65％が稲敷台地と呼ばれる標高 25m前後の台地で、霞ヶ浦、牛久沼等の湖沼、そして利根川、小貝川等の１級河川及びその支流が数多く流れ、東部は県内有数の穀倉地帯として整備の進んだ水田が広がる一方、西部は都心からの距離50～70㎞をＪＲ常磐線が結び、各駅周辺を中心に開発が進んでおります。また、首都圏中央連絡自動車道の開通に伴い、各地に工業団地の開発が行われ、様相変化が著しい状況にあります。

こうしたなかで当消防本部は、圏域住民のため安全で安心な街づくりに、防災の担い手として努力しております。

構成市町村面積・人口・世帯数

令和８年４月１日現在

市町村別	面積（ｋ㎡）	人口（人）	世帯数（戸）
龍ケ崎市	78.59	73,790	34,261
牛 久 市	58.92	82,902	37,164
稲 敷 市	205.81	35,212	14,853
阿 見 町	71.40	50,770	22,797
利 根 町	24.86	15,051	7,282
河 内 町	44.30	7,131	2,827
美 浦 村	66.61	13,269	5,839
合　　計	550.49	278,125	125,023

（茨城県政策企画部統計課調）

稲敷広域消防の沿革

龍ケ崎市、牛久町、江戸崎町、利根町、東村、河内村、新利根村、美浦村、桜川村の 9 市町村は、昭和 47 年 8 月 15 日の広域市町村整備配置要綱により広域市町村圏の指定をうけたので、同要綱に基づいて総合計画を策定し、昭和 48 年 12 月 17 日、茨城県知事より稲敷地方広域市町村圏事務組合の設立を条件付きで許可された。しかし、消防の特殊性を鑑み昭和 49 年 6 月 10 日消防条項を規約に組入れ昭和 50 年 4 月 1 日、消防本部を発足する。

昭和 50 年	4 月 1 日	1 市 3 町 5 村をもって稲敷地方広域市町村圏事務組合消防本部を発足し、既設の龍ケ崎消防署を核として業務を開始する。消防職員 37 名増員　職員数 97 名となる。初代消防長　岡田昭守　就任。
	7 月 1 日	江戸崎消防署並びに牛久消防署を開設し、3 署とする。
	10 月 1 日	消防職員 1 名増員、職員数 98 名となる。
昭和 51 年	4 月 1 日	消防職員 25 名増員、職員数 123 名となる。
	4 月 2 日	先に開設した牛久消防署庁舎、鉄筋コンクリート造一部 2 階建て、延床面積 441.50 ㎡が完成し移転する。
	7 月 1 日	江戸崎消防署東出張所を開設し、3 署 1 出張所とする。 消防職員 1 名増員　職員数 124 名となる。
	8 月 10 日	消防長　宮本　衛　となる。
	12 月 17 日	先に開設した江戸崎消防署庁舎、鉄筋コンクリート造一部 2 階建て、延床面積 458.55 ㎡が完成し移転する。
昭和 52 年	4 月 1 日	消防職員 35 名増員、職員数 158 名となる。
	7 月 1 日	龍ケ崎消防署利根出張所を開設し、3 署 2 出張所とする。
	12 月 6 日	先に開設した江戸崎消防署東出張所庁舎、鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積 290.00 ㎡が完成し移転する。
昭和 53 年	1 月 20 日	江戸崎消防署美浦出張所を開設　鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積 363.84 ㎡、3 署 3 出張所とする。
	4 月 1 日	消防職員 20 名増員、職員数 178 名となる。
	7 月 1 日	龍ケ崎消防署新利根出張所及び江戸崎消防署桜川出張所を開設し、3 署 5 出張所とする。消防職員 7 名増員、職員数 185 名となる。
昭和 54 年	1 月 1 日	消防職員 1 名増員、職員数 186 名となる。
	1 月 25 日	先に開設した龍ケ崎消防署利根出張所庁舎、鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積 254.65 ㎡が完成し移転する。
	4 月 1 日	消防職員 17 名増員、職員数 203 名となる。
	7 月 1 日	龍ケ崎消防署河内出張所を開設し、3 署 6 出張所とする。
昭和 55 年	1 月 1 日	消防職員 2 名増員、職員数 205 名となる。
	2 月 13 日	先に開設した江戸崎消防署桜川出張所庁舎、鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積 289.53 ㎡が完成し移転する。

2月29日　先に開設した龍ケ崎消防署新利根出張所庁舎、鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積291.91㎡が完成し移転する。

昭和56年　3月 2日　先に開設した龍ケ崎消防署河内出張所庁舎、鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積305.50㎡が完成し移転する。

3月27日　消防本部庁舎、鉄筋コンクリート造3階建て、延床面積970.21㎡が完成し移転する。

10月 1日　消防長　仲山　徹となる。

12月15日　牛久消防署庁舎　車庫、仮眠室104.00㎡を増築する。

昭和57年　4月 1日　消防職員8名増員　職員数205名となる。

昭和58年　3月14日　龍ケ崎消防署河内出張所に救助訓練塔Ａ、Ｂ、Ｃ塔が完成する。

10月 1日　消防長事務取扱　宮本　衛となる。

昭和59年　3月30日　茨城県防災行政無線が消防本部に設置される。

8月15日　消防長事務取扱　岡田昭守となる。

昭和60年　3月 1日　救急指令装置、地図検索装置を設置、通信指令室を開設する。

4月 1日　消防本部の組織規則の一部を改正し消防本部の機構を3課10係とする。

昭和61年　6月 1日　牛久町が市制を施行し牛久市となり、構成市町村は2市2町5村となる。

昭和62年　4月 1日　消防職員27名増員　職員数225名となる。

龍ケ崎消防署利根出張所を利根消防署として開設し、職員17名を配置する。

龍ケ崎消防署西部出張所を開設　鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積319.75㎡、職員11名を配置する。

牛久消防署西部出張所を開設　鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積339.67㎡、職員11名を配置する。

昭和63年　1月31日　利根消防署庁舎　65.2㎡を増築する。

平成 3年　4月 1日　消防職員18名増員　職員数235名となる。

12月12日　通信指令装置及び車両に消防用無線全国共通波を整備する。

平成 4年　4月 1日　消防職員14名増員　職員数248名となる。

6月 5日　消防長事務取扱　内藤謙吉となる。

8月 6日　消防長事務取扱　海老原龍生となる。

平成 5年　4月 1日　消防長　海老原淳二となる。

平成 6年　4月 1日　消防職員13名増員　職員数259名となる。

平成 7年　4月 1日　消防本部の組織規則を一部改正し、本部の機構を5課13係とする。また、消防署の組織規程を全部改正する。

消防職員15名増員　職員数273名となる。

9月 5日　消火隊3隊を含む計6隊を緊急消防援助隊として登録する。

10月 6日　消防本部20周年記念式典開催

平成 8年　4月 1日　消防職員16名増員　職員数287名となる。

6月 1日　河内村及び新利根村が町制を施行し河内町、新利根町となり、構成市町村は、2市4町3村となる。

9月 1日　東村が町制を施行し東町となり、構成市町村は、2市5町2村となる。

平成 9年　4月 1日　消防職員16名増員　職員数299名となる。

平成 10 年　3 月 31 日　利根消防署庁舎　23.55 ㎡を増築する。
4 月 1 日　消防職員 11 名増員　職員数 309 名となる。
平成 11 年　3 月 23 日　江戸崎消防署庁舎　406.07 ㎡を増築する。
4 月 1 日　消防長　松本育之となる。消防職員 12 名増員　職員数 318 名となる。
平成 12 年　4 月 1 日　消防職員 6 名増員　職員数 321 名となる。
平成 13 年　4 月 1 日　消防長　関口忠夫となる。消防職員 7 名増員　職員数 322 名となる。
平成 14 年　4 月 1 日　消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 4 課 11 係とする。消防職員 2 名増員　職員数 320 名となる。
平成 15 年　4 月 1 日　消防長　酒井保之となる。
平成 16 年　4 月 1 日　消防長　長田保一となる。消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 10 係とする。
消防署の組織に関する規程の一部を改正し、消防署の機構を 3 課とする。
消防職員 4 名増員　職員数 317 名となる。
平成 17 年　3 月 22 日　江戸崎町、東町、新利根町、桜川村の 4 町村合併により稲敷市誕生。
4 月 1 日　消防職員 5 名増員　職員数 322 名となる。
7 月 1 日　消防署の組織に関する規程の一部を改正し、消防署の機構を 4 課とする。
平成 18 年　3 月 15 日　龍ケ崎消防署新庁舎　鉄骨造 2 階建て、延床面積 1,967.64 ㎡が完成し移転する。消防本部通信指令課に高機能通信指令装置が更新となる。
4 月 1 日　消防長　川崎榮一となる。
平成 20 年　4 月 1 日　消防長　仲山松男となる。
消防職員 11 名増員　職員数 322 名となる。
平成 21 年　4 月 1 日　牛久消防署東部出張所を開設　鉄骨造平屋建て、延床面積 575.0 ㎡、職員 16 名を配置する。同西部出張所を閉庁する。
消防長　川井　寛となる。
消防職員 11 名を採用　職員数 327 名となる。
平成 22 年　4 月 1 日　消防長　本谷正一となる。
消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 11 係とする。
消防職員 8 名を採用　職員数 329 名となる。
江戸崎消防署桜東分署を開設　鉄骨造平屋建て、延床面積 650.50 ㎡、職員 25 名を配置する。
江戸崎消防署東出張所、同桜川出張所を閉庁する。
7 月 1 日　高度救助隊（スーパーレスキュー稲敷）発足、隊員 14 名を龍ケ崎消防署に配置する。
平成 23 年　1 月 13 日　牛久消防署庁舎　仮眠室 266.69 ㎡を増築する。
4 月 1 日　消防職員 9 名を採用　職員数 332 名となる。
平成 24 年　4 月 1 日　消防職員 11 名を採用　職員数 333 名となる。
龍ケ崎消防署新河分署を開設　鉄骨造 2 階建て、延床面積 719.79 ㎡、職員 25 名を配置する。
龍ケ崎消防署河内出張所、江戸崎消防署新利根出張所を閉庁する。

平成 25 年　4 月 1 日　消防長　酒井健生となる。
消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 12 係とする。
消防職員 14 名を採用　職員数 334 名となる。
平成 26 年　4 月 1 日　消防職員 16 名を採用　職員数 331 名となる。
平成 27 年　4 月 1 日　阿見町消防本部との広域化を実施。消防本部の名称を稲敷広域消防本部とする。
消防長　石塚伸也となる。
消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 1 隊 13 係とする。
消防職員 19 名を採用　職員数 394 名となる。
いなほ消防署開設　鉄骨造 2 階建て、延床面積 1,868.26 ㎡、職員 52 名を配置する。
江戸崎消防署、同美浦出張所を閉庁する。
平成 28 年　4 月 1 日　消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 1 隊 16 係とする。
消防職員 15 名を採用　職員数 401 名となる。
平成 29 年　4 月 1 日　消防長　澁谷明宏となる。
消防職員 25 名、再任用職員 5 名を採用　職員数 394 名となる。
10 月 1 日　消防職員 2 名を採用　職員数 395 名となる。
平成 30 年　4 月 1 日　消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 1 隊 15 係とする。
消防職員 16 名、再任用職員 9 名を採用　職員数 396 名となる。
10 月 1 日　消防職員 7 名を採用　職員数 402 名となる。
令和元年　4 月 1 日　消防職員 18 名、再任用職員 7 名を採用　職員数 396 名となる。
10 月 1 日　消防職員 10 名を採用　職員数 406 名となる。
令和 2 年　4 月 1 日　消防職員 14 名、再任用職員 8 名を採用　職員数 401 名となる。
10 月 1 日　消防職員 11 名を採用　職員数 411 名となる。
令和 3 年　3 月 22 日　高機能消防指令センター装置を更新する。
4 月 1 日　消防長　坂本　操となる。
消防職員 12 名、再任用職員 5 名を採用　職員数 405 名となる。
5 月 1 日　再任用職員 1 名を採用　職員数 406 名となる。
10 月 1 日　消防職員 7 名を採用　職員数 413 名となる。
令和 4 年　4 月 1 日　消防職員 7 名、再任用職員 1 名を採用　職員数 409 名となる。
令和 5 年　4 月 1 日　消防長　永井貴史となる。
消防職員 7 名、再任用職員 5 名を採用　職員数 410 名となる。
11 月 6 日　利根消防署新庁舎　鉄骨造 2 階建て、延床面積 1,039.59 ㎡、完成し移転する。
令和 6 年　4 月 1 日　消防職員 10 名、再任用職員 5 名を採用　職員数 413 名となる。

令和 7 年　　4 月 1 日　消防長　松田和昌となる。
　　消防職員 13 名、再任用職員 5 名を採用　職員数 415 名となる。
　　茨城消防救急無線・指令センター運営協議会へ加入する。
令和 8 年　　4 月 1 日　消防職員 9 名、再任用職員 7 名を採用　職員数 418 名となる。

令和７年度更新車両等

水槽付消防ポンプ自動車



配 置 先：龍ケ崎消防署西部出張所
主な装備：圧縮空気泡消火装置
1500Ｌ水槽装備
ホースカー積載
車両運用端末装置
バックアイモニター

高規格救急自動車



配 置 先：龍ケ崎消防署
主な装備：酸素呼吸器
人工呼吸器
自動体外式除細動器
観察用モニター
自動心臓マッサージ器
電動ストレッチャー

マイクロバス

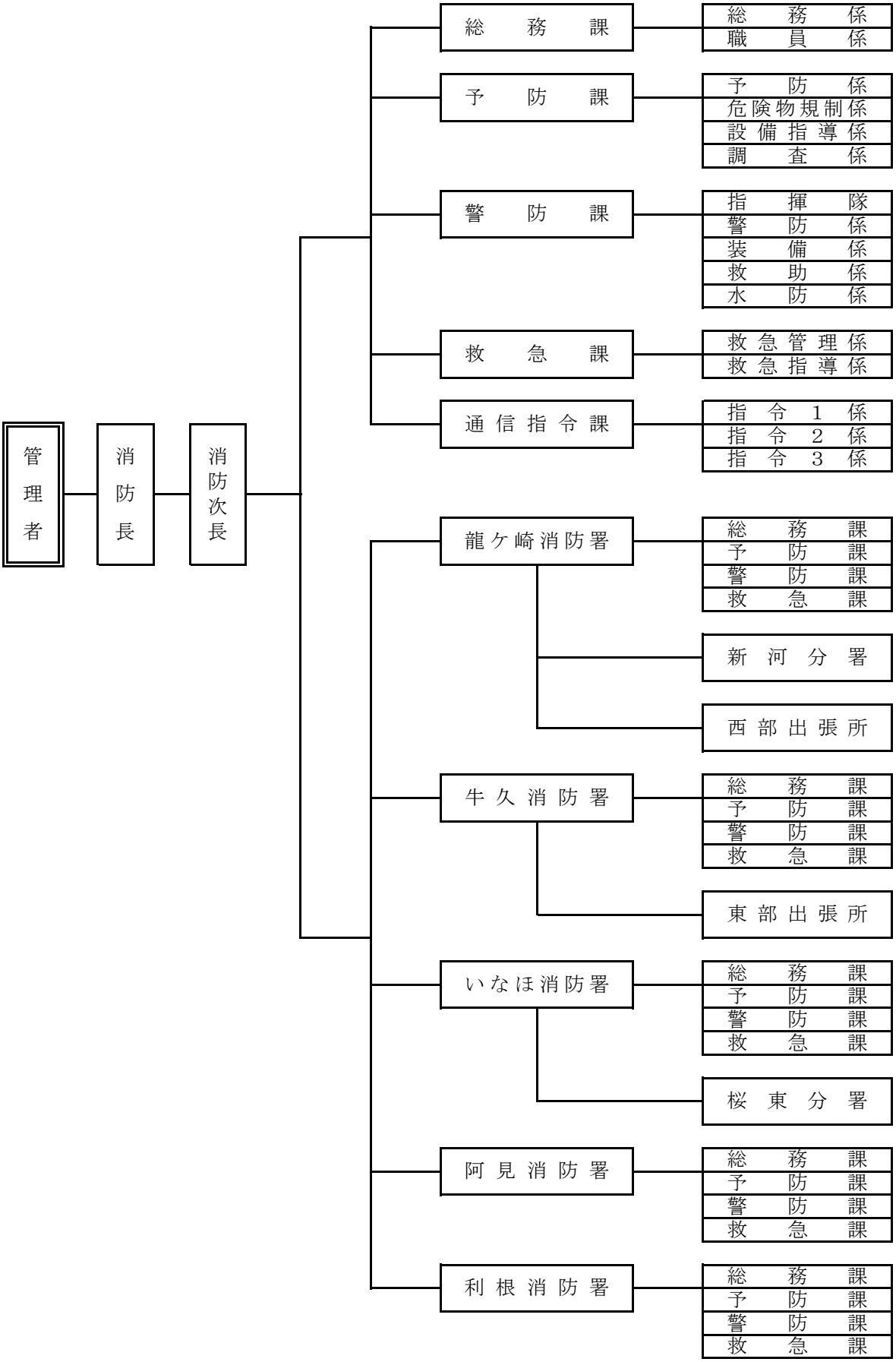


配 置 先：いなほ消防署

総　務

INASHIKI　FIRE　PROTECTION　DISTRICT

稲敷広域消防の組織


管理者
消防長
消防次長
総務課
総務係
職員係
予防課
予防係
危険物規制係
設備指導係
調査係
警防課
指揮隊
警防係
装備係
救助係
水防係
救急課
救急管理係
救急指導係
通信指令課
指令１係
指令２係
指令３係
龍ケ崎消防署
総務課
予防課
警防課
救急課
新河分署
西部出張所
牛久消防署
総務課
予防課
警防課
救急課
東部出張所
いなほ消防署
総務課
予防課
警防課
救急課
桜東分署
阿見消防署
総務課
予防課
警防課
救急課
利根消防署
総務課
予防課
警防課
救急課

消 防 本 部 事 務 分 掌

総 務 課

(1) 公印の管守に関すること。
(2) 文書に関すること。
(3) 職員の昇任、昇格に関すること。
(4) 消防関係例規に関すること。
(5) 消防施設の整備及び管理に関すること。
(6) 職員の健康管理及び福利厚生に関すること。
(7) 職員の任免、配置、服務、分限、懲戒、表彰その他人事に関すること。
(8) 職員の給与、公務災害補償及び補償補填に関すること。
(9) 研修計画及び管外消防との情報連絡に関すること。
(10) 貸与品及び消耗品等に関すること。
(11) 予算、決算及び経理に関すること。
(12) 消防事務の企画及び事務管理に関すること。
(13) 消防用財産の管理に関すること。
(14) 組織及び制度に関すること。
(15) 統計に関すること。
(16) 他の課に属さないこと。

予 防 課

(1) 火災の予防に関すること。
(2) 民間防火組織等の育成及び防火思想の普及に関すること。
(3) 予防査察及び指導に関すること。
(4) 広報及び広聴に関すること。
(5) 罹災証明等に関すること。
(6) 統計に関すること。
(7) 防火管理者及び危険物取扱者に関すること。
(8) 火災原因及び損害の調査に関すること。
(9) 建築確認等の同意に関すること。
(10) 消防用設備等の検査及び指導に関すること。
(11) 消防対象物（危険物製造所等を除く）の使用の届出等に関すること。
(12) 火災予防条例に基づく届出等に関すること。
(13) 火気使用設備及び器具に関すること。
(14) 危険物製造所等の許認可に関すること。
(15) 危険物製造所等の火災予防措置に関すること。
(16) 少量危険物、指定可燃物等の火災予防措置に関すること。
(17) 液化石油ガス貯蔵取扱施設の保安上の措置に関すること。
(18) 圧縮アセチレンガス等の届出に関すること。
(19) 防火協力団体に関すること。

警 防 課

(1) 災害現場活動の指揮に関すること。
(2) 出場隊の運用・安全管理に関すること。

(3) 災害情報の収集・管理に関すること。
(4) 現場の観察及び効果並びに評定に関すること。
(5) 警防計画及び演習、訓練に関すること。
(6) 核燃料物質及び放射性同位元素、劇物、毒薬等の貯蔵取扱の届出に関すること。
(7) 消防の相互応援に関すること。
(8) 水火災その他災害出動及び連絡調整並びにこれらによる被害調査等に関すること。
(9) 消防技術の研究及び指導に関すること。
(10) 消防の教養、訓練等に関すること。
(11) 地理水利の調査及び保守に関すること。
(12) 都市計画等の消防施設設置に関すること。
(13) 車両の安全運転管理及び交通事故に関すること。
(14) 消防機械器具の整備及び管理に関すること。
(15) 消防油脂類、消火薬剤及び消防用資器材の管理等に関すること。
(16) 救助及び潜水業務に関すること。
(17) 統計に関すること。
(18) 水防事務に関すること。

救 急 課

(1) 救急業務に係る調査及び研究に関すること。
(2) 救急資器材、医薬品等の整備及び管理に関すること。
(3) 救急車両の配備、維持管理等に関すること。
(4) 救急活動技術の研究及び指導訓練に関すること。
(5) 医療機関その他関係機関との連絡調整に関すること。
(6) 感染防止に関すること。
(7) ドクターヘリ等運用に関すること。
(8) 茨城 DMAT 運用に関すること。
(9) 救急要請受付時の口頭指導に関すること。
(10) 患者等搬送事業に関する指導及び認定に関すること。
(11) 応急手当普及業務に関すること。
(12) 稲敷地区メディカルコントロール協議会に関すること。
(13) 統計に関すること。
(14) その他救急業務に関すること。

通信指令課

(1) 消防緊急システムの企画、調整及び運営管理に関すること。
(2) 通信技術の研究及び指導に関すること。
(3) 出動指令に関すること。
(4) 通信統制に関すること。
(5) 各種災害関係情報の収集及び伝達に関すること。
(6) 消防及び救急の相互応援指令に関すること。
(7) 防災行政無線に関すること。
(8) 緊急通報システムに関すること。
(9) その他通信指令事務に関すること。

消 防 署 ・分 署 事 務 分 掌

総 務 課

(1) 公印の管守に関すること。
(2) 文書に関すること。
(3) 職員の研修及び訓練に関すること。
(4) 職員の福利厚生及び健康管理に関すること。
(5) 職員の服務、規律、願及び届に関すること。
(6) 経理に関すること。(分署を除く。)

予 防 課

(1) 火災予防思想の普及に関すること。
(2) 予防査察及び指導に関すること。
(3) 建築確認等の同意及び消防用設備等の検査に関すること。
(4) 危険物、少量危険物、指定可燃物等の規制及び当該施設の査察に関すること。
(5) 火災の原因及び損害の調査に関すること。
(6) 統計に関すること。
(7) 防火管理者、消防設備士及び危険物取扱者に関すること。
(8) 消防諸証明に関すること。
(9) 防火協力団体に関すること。

警 防 課

(1) 火災その他の災害の警戒及び防ぎょ活動(以下「消防活動」という。)に関すること。
(2) 警防活動技術等の研修及び訓練に関すること。
(3) 消防活動上支障となる物質等の調査及び防災指導に関すること。
(4) 救急活動との連携に関すること。
(5) 地理及び水利の調査に関すること。
(6) 消防車両、機械器具、装備、資材等の点検整備及び保全に関すること。
(7) 救助活動に関すること。
(8) 救助技術の研修及び訓練に関すること。
(9) 統計に関すること。
(10) 消防団との連携に関すること。
(11) 他の関係機関との連絡調整に関すること。

救 急 課

(1) 救急活動に関すること。
(2) 救急技術等の研修及び訓練に関すること。
(3) 警防活動との連携に関すること。
(4) 統計に関すること。
(5) 医療機関その他関係機関との連絡調整に関すること。
(6) 救急車両、資機材、医薬品等の点検管理に関すること。

消防本部・消防署所庁舎一覧表

区分 / 名称	所在地	建物構造	面積		竣工年月日
消防本部	龍ケ崎市 3571番地の1	鉄筋コンクリート造 ３階建	土地 庁舎 倉庫 車庫	917.50 ㎡ 970.21 ㎡ 67.16 ㎡ 22.38 ㎡	昭和56年3月27日
龍ケ崎消防署	龍ケ崎市 1759番地	鉄骨造　２階建	土地 庁舎 防災倉庫	4,918.00 ㎡ 1,967.64 ㎡ 55.78 ㎡	平成18年3月15日
龍ケ崎消防署 新河分署	河内町長竿 5765番	鉄骨造　２階建	土地 庁舎 倉庫 防災倉庫	4,384.00 ㎡ 719.79 ㎡ 138.00 ㎡ 53.09 ㎡	平成24年3月24日
龍ケ崎消防署 西部出張所	龍ケ崎市馴柴町 1区23番地の2	鉄筋コンクリート造 平家建	土地 庁舎	1,490.00 ㎡ 319.75 ㎡	昭和62年3月12日
牛久消防署	牛久市栄町 4丁目1番地	鉄筋コンクリート造 ２階建	土地 庁舎	2,766.73 ㎡ 812.19 ㎡	昭和51年4月2日 昭和56年12月増築 平成23年1月増築
牛久消防署 東部出張所	牛久市久野町 798番地1	鉄骨造　平家建	土地 庁舎 防災倉庫	2,477.14 ㎡ 575.00 ㎡ 59.60 ㎡	平成21年3月29日
いなほ消防署	稲敷市犬塚 1570番地2	鉄骨造　２階建	土地 庁舎 防災倉庫 訓練塔	11,102.57 ㎡ 1,868.26 ㎡ 350.00 ㎡ 180.00 ㎡	平成27年3月30日
いなほ消防署 桜東分署	稲敷市上須田 355番1	鉄骨造　平家建	土地 庁舎 倉庫 防災倉庫	5,578.00 ㎡ 650.50 ㎡ 100.00 ㎡ 52.67 ㎡	平成22年2月11日
阿見消防署	阿見町若栗 3337番地	鉄筋コンクリート造 ２階建	土地 庁舎 訓練塔Ａ 訓練塔Ｂ	4,402.00 ㎡ 1,358.83 ㎡ 96.00 ㎡ 121.00 ㎡	昭和58年7月10日
利根消防署	利根町横須賀 1163番地	鉄骨造　２階建	土地 庁舎 訓練施設 防災倉庫	5,174.00 ㎡ 1,039.59 ㎡ 55.33 ㎡ 60.91 ㎡	令和5年10月27日

消 防 職 員 配 置 状 況

令和8年4月1日現在

所属＼階級		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
消防本部	消防長	1									1
	消防次長		1								1
	総務課			1	5	2					8
	予防課		★ 1	1	2	1	1	1			7
	警防課		1	3	7	3					14
	救急課		1		2	2					5
	通信指令課		1	1	7	7	1				17
	本部付										
	小計	1	5	6	23	15	2	1			53
龍ケ崎消防署			1	1	12	13	13	11	12		63
	新河分署			1	6	3	4	8	3		25
	西部出張所				4	3	3	4	2		16
	小計		1	2	22	19	20	23	17		104
牛久消防署			1	1	10	11	11	14	15		63
	東部出張所				4	3	3	3	3		16
	小計		1	1	14	14	14	17	18		79
いなほ消防署				2	10	9	7	12	15		55
	桜東分署			1	5	5	6	6	2		25
	小計			3	15	14	13	18	17		80
阿見消防署				2	10	14	11	9	11		57
利根消防署				2	7	6	6	3	3		27
合計		1	7	16	91	82	66	71	66		400

★ 消防次長を兼務

※ 再任用職員7名、派遣等職員11名を除く。

消 防 職 員 階 級 別 勤 続 年 数

令和8年4月1日現在

階級 / 勤続年数	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
1 年未満								9		9
1 年以上								13		13
2 〃								10		10
3 〃							1	6		7
4 〃							4	8		12
5 〃							11	10		21
6 〃						2	9	7		18
7 〃						5	13	3		21
8 〃						5	9			14
9 〃						8	13			21
10 〃						6	6			12
11 〃					6	4	4			14
12 〃					6	9				15
13 〃					8	6				14
14 〃					4	6				10
15 〃					6					6
16 〃					6	2				8
17 〃				2	6	2				10
18 〃				3	8	3				14
19 〃				1	3					4
20 〃										
21 〃				3	1					4
22 〃					2	1				3
23 〃										
24 〃				1	1					2
25 〃				3	4	1				8
26 〃				3						3
27 〃				5	5					10
28 〃				5	5	1				11
29 〃				13	3	1				17
30 〃				15						15
31 〃				9	3					12
32 〃				12	3					15
33 〃				1						1
34 〃		1	3	7		1	1			13
35 〃			4	7	4					15
36 〃										
37 〃										
38 〃										
39 〃	1	7	9	1						18
40 〃										
41 〃										
計	1	8	16	91	84	63	71	66		400
平均勤続年数	39.0	38.4	37.1	29.3	19.8	12.6	7.7	3.0		17.0

※ 再任用職員7名、派遣等職員11名を除く。

消 防 職 員 階 級 別 年 齢

令和8年4月1日現在

階級 / 年齢	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
18　歳								1		1
19　歳								5		5
20　歳								4		4
21　歳								6		6
22　歳								8		8
23　歳							3	6		9
24　歳							2	8		10
25　歳							5	7		12
26　歳						1	9	6		16
27　歳						3	15	5		23
28　歳						4	13	6		23
29　歳						10	10	2		22
30　歳					3	6	8	2		19
31　歳					1	3	2			6
32　歳						6	2			8
33　歳					3	5	1			9
34　歳					4	3				7
35　歳					6	5				11
36　歳					6	6				12
37　歳					6	2				8
38　歳					5	2				7
39　歳					7					7
40　歳				1	4					5
41　歳					4	2				6
42　歳				3	5					8
43　歳				2		1				3
44　歳				4						4
45　歳				1	4	1				6
46　歳				2	1	2				5
47　歳				4	5	1				10
48　歳				8	4	1				13
49　歳				10	5	1				16
50　歳				16	3					19
51　歳				7						7
52　歳			1	15	1					17
53　歳				7	1	1	1			10
54　歳				3	2					5
55　歳			3	5	1					9
56　歳			2	1	1					4
57　歳		3	8	2						13
58　歳		4	2							6
59　歳	1									1
計	**1**	**7**	**16**	**91**	**82**	**66**	**71**	**66**		**400**
平均年齢	**59.0**	**57.6**	**56.3**	**49.9**	**41.1**	**34.0**	**28.0**	**23.9**		**37.7**

※ 再任用職員7名、派遣等職員11名を除く。

職員教育・研修実施状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

機　関	区　分	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	司令長以上	合計
消防大学校	幹部科					1		1
	救助科				1			1
	救急科				1			1
	危険物科			1				1
	新任教官科					1		1
	緊急消防援助隊教育科NBCコース				1			1
	査察業務マネジメントコース				1			1
茨城県立消防学校	初任科	13						13
	警防科			2				2
	特殊災害科			1	1			2
	救急科	11	1					12
	救助科			3				3
	水難救助課程			1				1
	ポンプ操法指導者研修会			2				2
	予防査察科		1	1				2
	火災調査科				2			2
救急救命研修所	指導救命士研修				2			2
	感染防止対策強化研修					2		2
その他機関	気管挿管実習	2	4					6
	救命士就業前研修	1	1					2
	基本特定行為再講習		5	3	6	1		15
	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡追加講習		1	4	7	1		13
	MCLS講習	3	3	3	1			10
	JPTECプロバイダー講習	7	1		1			9
	AHA-BLS講習	3	2	1				6
	AHA-PEARS講習	2	1					3
	特別産業廃棄物管理責任者講習会					3		3
	スイフトウォーターレスキュー				2			2
	潜水技術研修		2					2
	NIRS放射線事故初動セミナー				2			2
	テールゲートリフター講習			1	2			3
	惨事ストレス研修					1		1
	衛生管理者受験講習会					3		3
	消防職員安全衛生管理研修会					3		3
	メンタルヘルスセミナー						3	3
	メンタルヘルスマネジメント実践研修会					2		2

組　合　予　算

1　令和８年度稲敷地方広域市町村圏事務組合一般会計予算額

歳入	（千円）	構成比（%）	歳出	（千円）	構成比（%）
分賦金及び負担金	4,484,451	91.01	議会費	4,664	0.09
使用料及び手数料	7,471	0.15	総務費	138,916	2.82
国庫支出金	55,000	1.12	消防費	4,530,569	91.94
県支出金	13,700	0.28	公債費	252,581	5.13
財産収入	779	0.01	予備費	900	0.02
寄付金	1	0.00			
繰越金	15,000	0.30			
諸収入	2,728	0.06			
組合債	348,500	7.07			
合計	4,927,630	100	合計	4,927,630	100

2　人口・世帯当りの消防費

区分	消防予算（千円）	一人当りの消防費（円）	一世帯当りの消防費（円）	備考	
				人口	世帯
令和４年度	3,838,172	13,513	32,302	284,034	118,818
令和５年度	4,038,968	14,289	33,549	282,662	120,390
令和６年度	3,941,789	14,013	32,316	281,288	121,975
令和７年度	4,266,917	15,254	34,518	279,708	123,612
令和８年度	4,530,569	16,289	36,237	278,125	125,023

相　互　応　援　協　定　状　況

締結先		締結年月日
茨城県	取手市消防本部	昭和 57 年 7 月 6 日
	つくば市消防本部	昭和 58 年 9 月 26 日
	茨城県広域	平成 元 年 4 月 1 日
	茨城県高速自動車道等関係消防本部	平成 19 年 3 月 10 日
	土浦市消防本部	平成 27 年 9 月 1 日
	鹿行広域事務組合消防本部	平成 30 年 3 月 5 日
	常総地方広域市町村圏事務組合消防本部	平成 30 年 3 月 8 日
千葉県	我孫子市消防本部	昭和 57 年 1 月 1 日
	栄町消防本部	平成 18 年 3 月 6 日
	香取広域市町村圏事務組合消防本部	平成 18 年 8 月 29 日
	成田市消防本部	平成 21 年 10 月 30 日
	千葉県首都圏中央連絡自動車道関係消防本部	平成 27 年 4 月 12 日
	印西地区消防組合消防本部	平成 31 年 2 月 27 日

予　防

INASHIKI　FIRE　PROTECTION　DISTRICT

予防課では、住民の生命や財産を火災や自然災害から守るため、店舗や病院、事業所への防火査察、避難訓練指導などの業務のほか、広報活動を通して、火災による死傷者の低減、住宅火災の減少に努めています。

民間防火組織の活動

幼年消防クラブでは、火災・地震を想定した避難訓練を毎月実施するなど、防火思想の育成に取り組み、女性防火・防災クラブでは、火災予防運動週間の機会をとらえて、広報活動に取り組みました。



牛久市松ヶ丘婦人消防隊設立 30 周年

地域の安心・安全のため啓発活動を行ってきた牛久市松ヶ丘婦人消防隊が、令和 7 年 7 月 1 日に 30 周年という節目を迎えられました。長年にわたる地域防災力の向上に貢献された功績をたたえ、牛久消防署長より感謝状を贈呈いたしました。

今後も地域に根ざした啓発活動を継続し、次世代への防火意識の継承を祈念しております。

一日消防署長どんぐりたけしさんが火災予防運動を実施

春の火災予防運動において牛久市出身のお笑いタレントどんぐりたけしさんを、牛久消防署一日消防署長に迎えました。

どんぐりたけしさんの出身校である牛久市立下根中学校で、一日消防署長委嘱式が行われて署長としての活動をスタート、生徒に対し防火講話を行い防火意識の大切さを伝え、牛久駅に移動し牛久駅を利用する方々へ火災予防を呼び掛け、駅に直結する商業施設では特別査察を実施しました。





市町村別危険物施設状況

令和8年4月1日現在

施設別／市町村別	製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	一般取扱所	合計
龍ケ崎市	6	36	25	1	29		22	5	32	22	178
牛久市	2	33	14		16		23	5	25	19	137
稲敷市	5	41	41	3	33	4	26	15	43	31	242
阿見町	7	60	57		25		16	78	27	36	306
利根町	1	1			3		2		5	4	16
河内町		4	3		4		3	1	9	5	29
美浦村	1	13	5	2	3		7		13	10	54
合計	22	188	145	6	113	4	99	104	154	127	962

危険物製造所等許可状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

施設別／区分	製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	一般取扱所	合計
設置許可		1			1		3	2	1	3	11
変更許可	9	4	11		1		5		16	21	67
完成検査	10	6	5		2		8	2	15	19	67
合計	19	11	16		4		16	4	32	43	145

危険物規制事務等手数料

令和7年4月1日～令和8年3月31日

設置許可手数料	変更許可手数料	完成検査手数料	タンク水圧(水張)手数料	仮使用手数料	仮貯蔵手数料	仮取扱手数料	合計
260	1,428	869.7	17	243		70.2	2,887.9

（単位：千円）

市町村別防火対象物現況

令和8年4月1日現在

防火対象物（令別表第一） ＼ 市町村別				龍ケ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計
(1)	イ		劇場、映画館、演芸場又は観覧場	4	3	3	2			1	13
	ロ		公会堂又は集会場	30	51	36	42	10	8	17	194
(2)	イ		キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他これらに類するもの								
	ロ		遊技場又はダンスホール	4	4	8	1				17
	ハ		性風俗関連特殊営業を営む店舗等								
	ニ		カラオケボックス等	2	2		1				5
(3)	イ		待合、料理店その他これらに類するもの	2			1				3
	ロ		飲食店	51	38	32	23	2	2	1	149
(4)			百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	109	109	51	68	11	5	9	362
(5)	イ		旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	10	6	11	2	1			30
	ロ		寄宿舎、下宿又は共同住宅	640	569	39	359	14	6	81	1,708
(6)	イ	(1)	内科、整形外科等の特定診療科名を有し、療養病床又は一般病床を有する病院（消火活動を適切に実施できる体制を有するものを除く。）		2	2				1	5
		(2)	内科、整形外科等の特定診療科名を有し、4人以上の患者を入院させることができる診療所			1	1				2
		(3)	(1)を除く病院、(2)を除く患者を入院させることができる診療所又は入所施設を有する助産所	9	3	8	10				30
		(4)	入院施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所	25	35	6	25	7		4	102
	ロ	(1)	老人短期入所施設、養護老人ホーム等（避難が困難な要介護者を主として入所させるもの。）	37	33	12	15	6	5	7	115
		(2)	救護施設								
		(3)	乳児院								
		(4)	障害者入所施設								
		(5)	障害者支援施設等（避難が困難な障害者等を主として入所させるもの。）	4	10	1	1	3	1	5	25
	ハ	(1)	老人デイサービス、軽費老人ホーム、老人福祉センター等（ロ(1)を除く。）	6	9	11	10	2		2	40
		(2)	更生施設								
		(3)	助産所、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等	23	22	9	18	5	1	2	80
		(4)	児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等	4	3	1	3	1		1	13
		(5)	身体障害者福祉センター、地域活動支援センター、障害者支援施設（ロ(5)を除く。）等	14	19	7	11		2	6	59
	ニ		幼稚園又は特別支援学校	4	9	2	5	1		9	30
(7)			小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校	80	71	42	50	17	3	11	274
(8)			図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	2	4	1	2	2		1	12
(9)	イ		蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	2	1	1					4
	ロ		イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場								
(10)			車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場（旅客用に限る。）	1	1						2
(11)			神社、寺院、教会その他これらに類するもの	17	15	8	5	7		1	53
(12)	イ		工場又は作業場	235	145	366	187	29	71	71	1,104
	ロ		映画スタジオ又はテレビスタジオ						1		1
(13)	イ		自動車車庫又は駐車場	21	13	33	15	1	4	15	102
	ロ		飛行機又は回転翼航空機の格納庫	3			2				5
(14)			倉庫	188	126	283	170	27	59	83	936
(15)			前各項に該当しない事業場	256	253	246	219	36	71	258	1,339
(16)	イ		複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されるもの	131	153	28	52	6	7	9	386
	ロ		イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	61	88	24	21	2	3	13	212
(17)			重要文化財、重要有形民族文化財等	3	2	6	1	3			15
合計				1,978	1,799	1,278	1,322	193	249	608	7,427

法 届 出 状 況

届出種別＼市町村別		龍ケ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計
消防用設備等着工届		52	31	28	45	11	6	13	186
消防用設備等設置届		210	185	123	232	16	24	272	1,062
防火管理者選任(解任)届		149	108	59	54	9	6	11	396
統括防火管理者選任(解任)届									
防災管理者選任(解任)届			2		2				4
統括防災管理者選任(解任)届					1				1
消防計画書届		210	140	82	93	9	8	30	572
全体の消防計画書届出(統括防火)									
防災管理に係る消防計画書									
全体の消防計画書届出(統括防災)									
自衛消防組織設置届(変更)			1		3				4
圧縮アセチレン貯蔵取扱		12	8	1	6	1		2	30
無水硫酸貯蔵取扱									
液化石油ガス貯蔵取扱		8	4	4	12				28
生石灰貯蔵取扱					1				1
毒物貯蔵取扱									
劇物貯蔵取扱									
消防用設備等点検報告書		706	675	454	329	76	93	106	2,439
防火対象物点検結果報告書		78	50	35	23	6	2	7	201
防災管理定期点検結果報告書		1	7	1		3		2	14
本部受付	消防用設備等着工届	5	7						12
	消防用設備等設置届	26	22		5				53
	消防用設備等特例申請書								
	表示マーク交付(更新)申請書								
	表示制度対象外施設申請書								
	製造所等設置許可申請	1	1	4		1		3	10
	製造所等変更許可申請	19	14	9	17	5		1	65
	製造所等仮使用承認申請	12	8	4	11	5		1	41
	製造所等完成検査申請	18	12	8	15	4	1	2	60
	危険物規則に関する届等	81	48	60	101	23	1	14	328
合計		1,588	1,323	872	950	169	141	464	5,507

条 例 届 出 状 況

届出種別＼市町村別	龍ケ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計
防火対象物使用開始届	85	55	32	76	7	4	318	577
炉	1	1						2
厨房設備				1				1
温風暖房機								
ボイラー・給湯湯沸設備	1	4	6	5			2	18
乾燥設備		1	1	2		1		5
サウナ設備								
ヒートポンプ冷暖房		2						2
火花を生ずる設備								
放電加工機								
変電設備	13	13	15	14	1	2	6	64
急速充電設備			2	1		1		4
発電設備	2	1	4		1	2	1	11
蓄電設備		2	2	2	4	1	2	13
ネオン管設備								
水素ガスを充填する気球								
火災と紛らわしい行為	44	24	54	15	24	16	12	189
煙火打ち上げ・仕掛け	13	7	7	3	7	5	1	43
催物開催		6	3	1			2	12
水道の断水・減水								
道路工事	297	237	104	312	37	29	52	1,068
露店の開設	49	37	18	27	18	3	12	164
指定洞道等の届出							2	2
少量 少量危険物貯蔵取扱	9	6	11	19	2	4	2	53
少量 移動タンク貯蔵取扱届								
指定可燃物 可燃性固体類			1	2				3
指定可燃物 石炭・木炭類								
指定可燃物 可燃性液体類				1				1
指定可燃物 合成樹脂類	4	1	14	1			1	21
指定可燃物 綿花・ぼろ・紙くず等		1				1	2	4
合計	518	398	274	482	101	69	415	2,257

中高層建築物

令和8年4月1日現在

防火対象物（令別表第一） ＼ 階別				3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	計
(1)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場		1													1
	ロ	公会堂又は集会場		5													5
(2)	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他これらに類するもの															
	ロ	遊技場又はダンスホール		1													1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等															
	ニ	カラオケボックス、その他遊興のための個室等															
(3)	イ	待合、料理店その他これらに類するもの															
	ロ	飲食店		2													2
(4)		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場		6	1												7
(5)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの		8	6	2				1		1					18
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅		279	78	74	25	12	6	2	2	3	3	5	3	5	497
(6)	イ	(1)	内科、整形外科等の特定診療科名を有し、療養病床又は一般病床を有する病院（消火活動を適切に実施できる体制を有するものを除く。）	2	3	1		2	1								9
		(2)	内科、整形外科等の特定診療科名を有し、4人以上の患者を入院させることができる診療所														
		(3)	(1)を除く病院、(2)を除く患者を入院させることができる診療所又は入所施設を有する助産所	15		4	1	1									21
		(4)	入院施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所	2	2												4
	ロ	(1)	老人短期入所施設、養護老人ホーム等（避難が困難な要介護者を主として入所させるもの。）	12	5	1											18
		(2)	救護施設														
		(3)	乳児院														
		(4)	障害者入所施設														
		(5)	障害者支援施設等（避難が困難な障害者等を主として入所させるもの。）														
	ハ	(1)	老人デイサービス、軽費老人ホーム、老人福祉センター等（ロ(1)を除く。）	1	1												2
		(2)	更生施設														
		(3)	助産所、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等														
		(4)	児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等														
		(5)	身体障害者福祉センター、地域活動支援センター、障害者支援施設（ロ(5)を除く。）等														
	ニ	幼稚園、盲学校、聾学校又は養護学校		3													3
(7)		小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校		78	22	4	2	4	1								111
(8)		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの															
(9)	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場															
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場															
(10)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場（旅客用に限る。）															
(11)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの		1		2											3
(12)	イ	工場又は作業場		45	13	6	1				1						66
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ															
(13)	イ	自動車車庫又は駐車場		2	1												3
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫															
(14)		倉庫		5	1	2											8
(15)		前各項に該当しない事業場		67	17	8	5		2								99
(16)	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されるもの		78	8	8	9	1	2		1			1			108
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物		65	16	11	3	2			1						98
(17)		重要文化財、重要有形民族文化財等															
合　　計				678	174	123	46	22	12	3	5	4	3	6	3	5	1,084

消防同意事務状況

防火対象物（令別表第一） ＼ 市町村別				龍ケ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計
(1)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場			1						1
	ロ	公会堂又は集会場					1				1
(2)	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他これらに類するもの									
	ロ	遊技場又はダンスホール									
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等									
	ニ	カラオケボックス等									
(3)	イ	待合、料理店その他これらに類するもの									
	ロ	飲食店		2			3				5
(4)		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場		3	1	3	3				10
(5)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの									
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅		5	9	1	6				21
(6)	イ	(1)	内科、整形外科等の特定診療科名を有し、療養病床又は一般病床を有する病院（消火活動を適切に実施できる体制を有するものを除く。）								
		(2)	内科、整形外科等の特定診療科名を有し、4人以上の患者を入院させることができる診療所								
		(3)	(1)を除く病院、(2)を除く患者を入院させることができる診療所又は入所施設を有する助産所								
		(4)	入院施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所		1						1
	ロ	(1)	老人短期入所施設、養護老人ホーム等（避難が困難な要介護者を主として入所させるもの。）		1						1
		(2)	救護施設								
		(3)	乳児院								
		(4)	障害者入所施設								
		(5)	障害者支援施設等（避難が困難な障害者等を主として入所させるもの。）								
	ハ	(1)	老人デイサービス、軽費老人ホーム、老人福祉センター等（ロ(1)を除く。）								
		(2)	更生施設								
		(3)	助産所、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等	2			3				5
		(4)	児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等								
		(5)	身体障害者福祉センター、地域活動支援センター、障害者支援施設（ロ(5)を除く。）等								
	ニ	幼稚園又は特別支援学校					1				1
(7)		小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校			2		1	4			7
(8)		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの									
(9)	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場									
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場									
(10)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場（旅客用に限る。）									
(11)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの									
(12)	イ	工場又は作業場		7	2	3	5		2	2	21
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ									
(13)	イ	自動車車庫又は駐車場		2	2	1	1		1	2	9
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫									
(14)		倉庫		3	5	7	4		3	5	27
(15)		前各項に該当しない事業場			8	5	6	1		2	22
(16)	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されるもの		1	1	1	1		1		5
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物					4				4
(17)		重要文化財、重要有形民族文化財等									
合　　計				25	33	21	39	5	7	11	141

民 間 防 火 組 織 一 覧

1 幼年消防クラブ　　令和8年4月1日現在

市町村名	クラブ名	結成年月日	構成人員		
			男	女	計
龍ケ崎市	龍ケ崎文化幼稚園幼年消防隊	昭和59年11月27日	4	2	6
〃	龍ケ崎つばめ保育園幼年消防隊（休園）	平成15年6月2日	—	—	—
〃	ながと夢認定こども園幼年消防クラブ	平成23年9月1日	25	19	44
〃	しらはね認定こども園幼年消防クラブ	平成23年9月1日	11	16	27
牛久市	うしく文化認定こども園幼年消防隊	昭和59年7月1日	6	4	10
〃	牛久幼稚園幼年消防クラブ	昭和61年9月13日	26	15	41
〃	ひたち野牛久幼稚園幼年消防クラブ	平成15年5月26日	10	7	17
阿見町	阿見認定こども園幼年消防クラブ	昭和61年8月1日	15	12	27
〃	荒川沖幼稚園幼年消防クラブ	昭和61年9月2日	16	8	24
〃	中郷保育所幼年消防クラブ	昭和61年9月2日	12	9	21
〃	二区保育所幼年消防クラブ	昭和61年9月1日	8	13	21
〃	南平台保育所幼年消防クラブ	平成15年4月1日	11	9	20
〃	阿見みどり幼稚園幼年消防クラブ	昭和63年4月1日	26	49	75
〃	ふたば幼稚園幼年消防クラブ	昭和63年4月1日	32	26	58
〃	あゆみ保育園幼年消防クラブ	平成13年9月4日	14	10	24
〃	阿見ひかり保育園幼年消防クラブ	平成22年4月1日	12	8	20
〃	さくら保育園幼年消防クラブ	平成25年11月1日	11	15	26
利根町	利根大和幼稚園幼年消防クラブ	昭和59年12月1日	3	2	5
合計			242	224	466

2 少年消防クラブ　　令和8年4月1日現在

市町村名	クラブ名	結成年月日	構成人員		
			男	女	計
龍ケ崎市	龍ケ崎市立城西中学校少年消防クラブ（休部）	平成7年6月1日	—	—	—
〃	龍ケ崎市立龍ケ崎中学校少年消防隊	令和4年4月1日	3	15	18
合計			3	15	18

3 女性防火・防災クラブ　　令和8年4月1日現在

市町村名	クラブ名	結成年月日	構成人員
龍ケ崎市	龍ケ崎市婦人防火クラブ連絡協議会 （根町･田町･横町地区婦人防火クラブ 新町･米町地区婦人防火クラブ 下町･砂町地区婦人防火クラブ 上町･高砂･直鮒地区婦人防火クラブ 八原地区婦人防火クラブ 馴柴地区婦人防火クラブ 馴馬･川原代地区婦人防火クラブ 北文間地区婦人防火クラブ）	平成元年9月27日	46
牛久市	牛久市松ヶ丘婦人消防隊	平成7年7月1日	4
合計			50

警　防

INASHIKI　FIRE　PROTECTION　DISTRICT

消防機動力

消防活動に欠かせない車両などの消防機械は、水槽付消防ポンプ車や救急車のほか、化学消防ポンプ車、梯子付消防ポンプ車、救助工作車、支援車などの特殊消防自動車、その他の車両、トライアルバイク、消防舟艇を管内に配置しています。

化学消防ポンプ車　3台



化学消火薬剤を混合するため、1,500Lの水槽と500Lの薬液槽があり、泡放射が可能になっています。放水銃、耐熱服等、様々な資器材が装備されているほか、放水銃の搭載により大量放水が可能になっています。

梯子付消防自動車　2台



中高層建物など高所での消火活動や、人命救助に使用されます。梯子は長さ35m級が1台、20m級が1台配置されています。35m級の梯子車は、先端が屈折し、高層ビルのフェンスや手すりなどに囲まれた屋上でのスムーズな救助活動が可能になっています。

救助工作車　3台



火災、交通事故、水難事故等の様々な現場において、人命救助活動に使用されます。特に、交通事故などで車両に閉じ込められた人を救助する際に使用するクレーンやウィンチ、油圧救助器具等を装備しています。

指揮車　7台



災害現場で指揮を執る「指揮隊」が搭乗し運用します。出場と同時に、現場の詳細、出場隊の状況など多くの情報を取り入れ、的確な指揮命令を下すための資器材、通信機器等を装備しています。

支援車　1台



後方支援用として、多くの機能を有し、大規模災害・広域応援などの多数傷病者が発生した救急現場や長時間活動が必要となる火災現場、過酷な救助活動が強いられる現場等で支援活動する車両です。

資機材搬送車　3台



大規模災害、特殊災害、水難事故等の災害種別に応じて、必要な資機材を現場へ迅速に搬送することができます。写真の車両には、最大荷重1,000kgの昇降装置が装備されており、少人数で荷物の積み下ろしが可能です。

水槽付消防ポンプ車　11 台



火災現場において主力となる車両で、1,500～2,000ℓの水を積載し、消火栓や防火水槽を利用することなく、消火活動を行うことができます。

※CAFS を使用することで、少ない水の量での消火活動が可能となります。（一部 CAFS 未装備車有）

消防ポンプ車　9 台



主に水槽付消防ポンプ車に水を送る中継車として使用されます。小型のため、狭隘地への消火栓や防火水槽、火災現場への接近が可能で、※CAFS と 600ℓの水槽の水を使用し、直ちに消火することができます。（一部 CAFS、水槽未装備車有）

多目的消防ポンプ車（MVF）1 台



13ｍブーム付き多目的消防ポンプ車は、高所での作業や救助活動に加え、消火活動も可能で、※CAFS と 600ℓの水槽備えた消防ポンプ車です。

高規格救急車　18 台



救急救命士や救急隊員が、傷病者に対し救急活動を行うための車内空間と、救急救命処置に必要な救急資器材、固定装置、防振架台等を装備し、救急処置拡大に対応できる構造になっています。

トライアルバイク　15 台



オフロードタイプの二輪車で、地震などの大規模災害時には、通行障害や狭隘な道路への進入も可能であり、迅速な被害調査、状況把握等を行うことができます。

救助ボート（水上バイク含む）9 艇



河川の瓦礫や浅瀬などボートに穴が空くような環境下では、硬質ウレタンが注入されたウレタンボートやFRP 製のボートで確実な水難活動に対応し、霞ヶ浦で発生した水難事故等では、水上バイクで迅速な救助及び検索活動を行うことができます。

※CAFS とは、水に少量の消火薬剤を加え、そこへ圧縮空気を送り込むことにより発泡させる装置で水の表面積を広げることで、効率良く消火することができます。

● 車両の更新基準　　特殊車（化学車、梯子車、救助工作車）20 年
消防ポンプ車 15 年
救急車 8 年

この基準を基に走行距離、出場件数、性能維持、修繕履歴等を総合的に検討し、短縮又は延長を判断し更新しています。

消 防 車 両 等 の 配 置 状 況

令和8年4月1日現在

所属	車種別	登録番号	車名等	型式	排気量	配置年月日
消防本部	指揮車	土 830 さ 1801	トヨタ	CBF-TRH226K改	2,690	H30.3.7
	指揮車	土 830 さ 1902	日産	DBA-NT32	1,990	R1.9.17
	支援車	土 830 す 1722	日野	TKG-GD7JKAG	6,400	H29.11.6
	連絡車(総務)	土 502 と 697	トヨタ	6AA-ZWR80G	1,790	R3.7.1
	連絡車(総務)	土 502 ち 3161	トヨタ	DAA-NKE165G	1,490	H30.8.1
	連絡車(予防)	土 301 ほ 4439	トヨタ	6BA-MZRA90W	1,980	R6.10.8
	連絡車(予防)	土 331 も 2013	トヨタ	DAA-ZVW41W	1,790	H25.9.26
	連絡車(予防)	土 502 な 3594	トヨタ	6AA-MXPK10	1,490	R5.3.1
	連絡車(救急)	土 480 さ 5980	ダイハツ	3BD-S321V	650	R3.10.1
	連絡車(警防)	土 480 す 3745	ダイハツ	3BD-S700V	650	R5.9.1
	連絡車(警防)	土 501 ふ 9485	トヨタ	DBA-ZRR70G	1,980	H29.5.31
龍ケ崎署	化学車	土 830 す 1810	日野	2KG-GX2ABA	5,120	H30.10.15
	救助工作車	土 830 さ 2010	日野	BDG-GX7JGWA改	6,400	H22.2.24
	水槽付消防ポンプ車	土 830 さ 1631	日野	SDG-GD7JGAA改	6,400	H28.9.13
	消防ポンプ車	土 830 す 50	日野	SKG-XZU685M	4,000	H24.2.2
	消防ポンプ車	土 830 さ 1751	日野	TKG-XZU685M	4,000	H29.12.13
	高規格救急車	土 830 さ 2460	トヨタ	3BF-TRH226S	2,690	R6.8.20
	高規格救急車	土 830 さ 2565	トヨタ	3BF-TRH226S	2,690	R7.11.27
	指揮車	土 830 さ 1680	トヨタ	CBF-TRH200K	1,990	H28.1.21
	査察車	土 400 と 9784	トヨタ	5BF-S403M	1,490	R8.2.2
	資機材搬送車	土 830 せ 1220	日野	TKG-XZU720M	4,000	H24.10.29
	水防資機材搬送用トラック	土 430 ち 119	トヨタ	ABF-TRY230	1,990	H22.2.24
	マイクロバス	土 200 さ 1102	トヨタ	BDG-XZB51	4,000	H27.4.1
	非常用救急車	土 830 さ 1372	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	H25.12.3
	稲敷1号艇	—	浜口ウレタン	ウレタンボート	20PS	R3.7.15
	ボートトレーラー	土 800 る 1729	組立	—	—	R3.7.15
	トライアルバイク	1 土浦 さ 1535	ホンダ	2BK-MD44	249	R1.7.18
	トライアルバイク	1 土浦 さ 1536	ホンダ	2BK-MD44	249	R1.7.18
新河分署	化学車	土 830 さ 2012	日野	LKG-FH1ALAA改	8,860	H24.2.20
	水槽付消防ポンプ車	土 830 さ 1537	日野	SDG-GD7JGAA改	6,400	H27.9.16
	消防ポンプ車	土 830 さ 1457	日野	TKG-XZU685M	4,000	H26.2.12
	高規格救急車	土 830 さ 2066	トヨタ	3BF-TRH226S	2,690	R2.7.29
	広報車	土 800 す 6647	日産	DBA-Y12	1,490	H20.1.16
	水防資機材搬送用トラック	土 400 て 5582	トヨタ	ABF-TRY230	1,990	H28.10.3
	非常用救急車	土 830 さ 1262	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	H24.12.15
	稲敷9号艇	—	浜口ウレタン	ウレタンボート	15PS	H28.6.23
	ボートトレーラー	土 800 る 1054	シーマリントレーラ	—	—	H22.8.16
	トライアルバイク	河内町 非 1057	ホンダ	JBH-AC18	49	H29.7.31
	トライアルバイク	河内町 非 1060	ホンダ	JBH-AC18	49	H29.7.31
龍西所	水槽付消防ポンプ車	土 830 さ 2540	日野	2KG-GX2ABA	5,120	R8.3.16
	高規格救急車	土 830 さ 2168	トヨタ	3BF-TRH226S	2,690	R3.7.27
	広報車	土 830 さ 2184	日産	5BF-VM20	1,590	R3.10.26

消 防 車 両 等 の 配 置 状 況

令和8年4月1日現在

所属	車種別	登録番号	車名等	型式	排気量	配置年月日
牛久署	梯子車	土 830 さ 2111	日野	2DG-PR1APJF	8,860	R3.9.28
	水槽付消防ポンプ車	土 830 さ 2032	日野	2KG-GX2ABA	5,120	R2.10.14
	消防ポンプ車	土 800 は 1018	日野	BDG-GD7JGWA改	6,400	H21.2.10
	消防ポンプ車	土 830 さ 1453	日野	TKG-XZU685M	4,000	H26.12.11
	高規格救急車	土 830 す 1971	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	R1.9.2
	高規格救急車	土 830 さ 2372	トヨタ	3BF-TRH226S	2,690	R5.8.4
	指揮車	土 830 さ 1981	トヨタ	CBF-TRH200K	1,990	H31.2.21
	査察車	土 480 す 7795	ダイハツ	3BD-S700V	650	R6.10.1
	稲敷10号艇	—	ホープ	FRPボート	15PS	H27.7.21
	ボートトレーラー	土 800 る 1083	シーマリントレーラ	—	—	H23.5.26
	トライアルバイク	1 土浦 さ 731	ホンダ	2BK-MD44	249	H30.10.11
	トライアルバイク	1 土浦 さ 732	ホンダ	2BK-MD44	249	H30.10.11
牛東所	水槽付消防ポンプ車	土 830 す 2430	日野	2KG-GX2ABA	5,120	R7.2.14
	高規格救急車	土 830 さ 1867	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	H30.10.23
	広報車	土 830 さ 1487	トヨタ	CBF-TRH200V	1,990	H26.12.17
	非常用消防車	土 800 は 919	三菱	PA-FL63FX改	7,540	H19.2.21
	非常用救急車	土 830 さ 1463	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	H26.12.28
いなほ署	梯子車	土 88 さ 2156	日野	KC-FF1JKBA改	7,960	H8.11.5
	救助工作車	土 830 せ 2015	日野	2KG-GX2ABA	5,120	R2.3.24
	水槽付消防ポンプ車	土 830 ら 119	日野	BDG-GX7JGWA改	6,400	H21.2.10
	消防ポンプ車	土 830 す 54	日野	BDG-XZU378M	4,000	H23.1.7
	高規格救急車	土 830 さ 2262	トヨタ	3BF-TRH226S	2,690	R4.7.28
	高規格救急車	土 830 す 2162	トヨタ	3BF-TRH226S	2,690	R3.7.27
	非常用救急車	土 830 さ 1665	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	H28.11.29
	指揮車	土 830 さ 1482	トヨタ	CBF-TRH200K	1,990	H26.1.14
	査察車	土 400 と 6856	トヨタ	5BF-S403M	1,490	R5.12.1
	水防資機材搬送用トラック	土 400 て 8804	トヨタ	ABF-TRY230	1,990	H30.9.25
	マイクロバス	土 200 さ 1695	三菱	2WG-BE740G	2,990	R7.12.15
	稲敷6号艇	—	ヤマハ	水上バイク	102PS	H23.7.6
	稲敷8号艇	—	浜口ウレタン	ウレタンボート	20PS	H29.7.24
	ボートトレーラー	土 800 る 1092	シーマリントレーラ	—	—	H23.7.6
	ボートトレーラー	土 800 る 1053	シーマリントレーラ	—	—	H22.8.4
	トライアルバイク	1 土浦 さ 1537	ホンダ	2BK-MD44	249	R1.7.18
	トライアルバイク	1 土浦 さ 1538	ホンダ	2BK-MD44	249	R1.7.18
桜東分署	水槽付消防ポンプ車	土 830 さ 1441	日野	SDG-GX7JGAA改	6,400	H26.1.20
	消防ポンプ車	土 830 そ 56	日野	BDG-XZU378M	4,000	H23.1.27
	高規格救急車	土 830 さ 2070	トヨタ	3BF-TRH226S	2,690	R2.7.29
	広報車	土 830 さ 1890	トヨタ	CBF-TRH200V	1,990	H30.1.22
	資機材搬送車	土 800 す 6416	三菱	PDG-FE82D	4,890	H19.7.6
	稲敷11号艇	—	浜口ウレタン	ウレタンボート	20PS	H30.7.30
	トライアルバイク	稲敷市い 5317	ホンダ	JBH-AC18	49	H29.7.31
	トライアルバイク	稲敷市い 5318	ホンダ	JBH-AC18	49	H29.7.31

消 防 車 両 等 の 配 置 状 況

令和8年4月1日現在

所属	車種別	登録番号	車名等	型式	排気量	配置年月日
阿見署	多目的消防ポンプ車	土 830 さ 2213	日野	2DG-FE2ACA	5,120	R4.10.28
	化学車	土 830 さ 1518	日野	SDG-GX7JGAA改	6,400	H27.3.17
	救助工作車	土 830 た 1717	日野	SDG-GX7JGAA改	6,400	H29.3.9
	資機材搬送車	土 830 さ 1819	日野	TPG-XZU722M	4,000	H30.3.6
	水槽付消防ポンプ車	土 800 は 1024	日野	BDG-FR1APYA	8,860	H21.3.25
	消防ポンプ車	土 830 さ 1858	日野	TKG-XZU685M	4,000	H30.9.3
	高規格救急車	土 830 す 2373	トヨタ	3BF-TRH226S	2,690	R5.8.4
	高規格救急車	土 830 さ 2274	トヨタ	3BF-TRH226S	2,690	R4.7.28
	指揮車	土 800 す 8993	トヨタ	DBA-ZRR70G	1,980	H25.9.26
	広報車	土 880 あ 490	日産	EBD-U71V	650	H25.3.28
	査察車	土 300 て 9567	トヨタ	GF-RZN185W	2,690	H13.7.24
	非常用救急車	土 800 す 6255	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	H19.3.14
	稲敷2号艇	—	浜口ウレタン	ウレタンボート	20PS	R1.7.26
	稲敷5号艇	—	ヤマハ	水上バイク	180PS	H30.6.18
	ボートトレーラー	土 800 る 1516	組立	—	—	H30.6.26
	ボートトレーラー	土 800 る 1578	組立	—	—	R1.7.26
	トライアルバイク	1 土 浦 く 2977	ホンダ	BA-MC34	223	H14.4.19
	トライアルバイク	1 土 浦 く 2978	ホンダ	BA-MC34	223	H14.4.19
	トライアルバイク	1 土 浦 く 6343	ホンダ	BA-MC34	223	H15.6.17
利根署	水槽付消防ポンプ車	土 830 す 1334	日野	SDG-GD7JGAA改	6,400	H25.1.17
	消防ポンプ車	土 830 さ 1655	日野	TKG-XZU685M	4,000	H28.9.28
	高規格救急車	土 830 さ 2463	トヨタ	3BF-TRH226S	2,690	R6.8.20
	指揮車	土 830 さ 2383	トヨタ	3BF-TRH200K	1,990	R5.2.27
	査察車	土 480 さ 5061	ダイハツ	3BD-S321V	650	R3.7.1
	非常用消防車	土 800 は 969	三菱	PDG-FL63FX改	7,540	H20.1.25
	稲敷4号艇	—	ホープ	FRPボート	15PS	H25.8.23
	ボートトレーラー	土 800 る 1216	シーマリントレーラ	—	—	H25.8.23
	水防資機材搬送用トラック	土 400 と 7148	トヨタ	3BF-TRY230	1,990	R6.2.26
	トライアルバイク	1 土 浦 さ 733	ホンダ	2BK-MD44	249	H30.10.11
	トライアルバイク	1 土 浦 さ 734	ホンダ	2BK-MD44	249	H30.10.11

主な消防器具等の配置状況

令和8年4月1現在

器具名		本部	消防署	分署	出張所	合計
救助器具	救助ボート		5	2		7
	救助用水上バイク		2			2
	水難検索用探知機		5	2		7
	エンジンカッター		20	4	3	27
	チェーンソー		24	4	3	31
	エアーソー		4			4
	空気切断機		2			2
	油圧スプレッター		6	1	1	8
	油圧カッター		6	1		7
	マット型エアージャッキ		4	1		5
	送排風機	1	8			9
	削岩機		7			7
	ガス溶断機		2			2
	ハンマードリル		5			5
	救命索発射銃		10			10
	地中音響探知機		2			2
	熱画像直視装置	1	12	2	2	17
	夜間暗視装置		2			2
	地震警報器		1			1
	画像探索機Ⅰ型		1			1
	画像探索機Ⅱ型		3			3
	簡易画像探索機		1			1
	潜水具一式		14			14
	可搬式ウィンチ		12	2	2	16
保護器具	耐熱防護服		10	4		14
	耐電用防護服		19	5	4	28
	毒劇物防護服		19			19
	放射線防護服		7			7
	除染シャワー		2			2
	空気呼吸器		102	25	14	141
	酸素呼吸器		10			10
測定器具	可燃性ガス測定器		10	2	2	14
	有毒ガス測定器		8			8
	放射線測定器		19	2	2	23
	ポケット線量計		40	10	10	60
	化学剤検知器		1			1
	生物剤検知器		1			1
救急器具	血糖測定器		12	3	3	18
	除細動器	2	23	7	7	39
	自動心臓マッサージ器		9	2	2	13
	観察用モニター		12	3	3	18
	人工呼吸器		12	3	3	18
その他	ミストファン	1				1
	無人航空機	1	3			4
	呼吸器用高圧空気圧縮機		3			3
	非常用ろ過器		5			5

消防隊の主な訓練

火災、救助等の多種多様な災害に対応するためには、車両や資機材等の充実を図ることが必要ですが、災害による被害を最小限に食い止めるためには、それらを有効に活用するための訓練が重要です。年間を通じて各種訓練等を行い若手の育成や災害対応力の向上に努めています。

警防技術訓練

２階建て住宅をイメージしたユニット形式の訓練ハウスを活用し、建物火災を想定した消防隊による放水活動、ホース延長要領、屋内進入検索活動、ポンプ車運用等の基本的消防活動及び狭隘道路の車両誘導を所属毎に実施し、日頃の訓練の成果を確認、検証し災害活動に活かせるよう訓練に励んでいます。







水難救助・防災航空隊合同訓練

河川や湖沼において水難事故現場を想定し、茨城県防災航空隊と連携した訓練を実施しています。船上からの捜索や防災航空隊による空中からの検索及び救出活動、林野火災の際に空中から散布する消火バケツに水を補給し、素早く付け替える訓練等、連携強化を図っています。





特殊災害事故対応訓練

管内にある廃校を利用し、異臭により多数の傷病者が発生した想定のもと、現場に到着した消防隊が化学防護服を着装し、傷病者の救出及び災害の実態の把握、除染活動及びトリアージを実施しました。今後も多種多様な災害事故に備え、災害対応能力の強化に努めてまいります。







高度・特別救助隊訓練

救助隊は、専門的な知識・技術を有した隊員と救助資機材等の装備・救助工作車で編成し人命救助をはじめ、大規模災害や特殊な災害に即座に対応できるよう、常日頃から訓練を行っています。また、他機関との連携訓練や他施設等を活用した訓練も実施しています。









震災対応訓練

大規模な地震により、被害が広域的に及ぶ災害に対応するため、職員の召集による人員及び消防隊の増強、連絡体制の確保、関係機関との連携及び消防応援の受け入れ体制を整備することにより消防機能の強化を図る訓練です。今回は訓練日を非公開とし、大規模地震が発生した際の職員の参集状況、在所職員での指揮本部の立ち上げ、運用までの流れや部隊運用状況を再確認しました。







水防訓練

台風時期などに河川や湖沼の水位上昇に伴う水害の被害を最小限に抑えるため、積土のう工法、シート張り工法、繋ぎ縫い工法、月の輪工法、釜段工法などの各水防工法を実施し、水防技術の向上と水防機関相互の協力体制の確立を図る訓練です。





総 出 動 状 況

種別		件数	車両数	延人員
火災	建物	45	372	1,208
	林野	5	29	89
	車両	11	83	265
	航空機			
	船舶	1	11	34
	その他	89	461	1,480
	火災合計	151	956	3,076
救助		161	981	3,064
救急支援		1,884	3,871	12,796
風水害等		6	8	29
演習訓練		120	152	477
広報活動・訓練指導		533	629	2,030
警防調査		476	489	1,620
火災調査		123	159	518
特別警戒		92	92	295
捜索		0	0	0
予防査察		653	703	2,169
誤報・誤認等・いたずら		60	336	1,130
その他	自火報調査	6	48	168
	怪煙偵察	2	2	8
	その他	22	82	266
	危険排除	73	88	314
	各種検査	401	432	1,034
	各種調査	239	243	732
	蜂の巣駆除	0	0	0
	危険物流出事故	0	0	0
	圏域外応援出場	1	1	4
	その他	1,802	1,974	5,132
	その他の合計	2,546	2,870	7,658
合計		6,805	11,246	34,862

※救急出動状況については、救急関係に記載しています。

※予防査察は、出向件数を計上しています。

所属別火災出動状況

所属別	種別 / 区別 / 車両別	建物火災		林野火災		車両火災		航空機		船舶		その他の火災		圏域外		計	
		車両	人員	車両	人員	車両	人員	車両	人員	車両	人員	車両	人員	車両	人員	車両	人員
		台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人
本部	指揮車	36	92	4	8	11	28			1	3	72	183			124	314
	その他の車両	5	14									4	13			9	27
龍ヶ崎署	化学車	1	4													1	4
	救助工作車	18	64			3	11					4	14			25	89
	水槽付ポンプ車	20	74			5	18					31	123			56	215
	普通ポンプ車	13	41			2	6					22	68			37	115
	指揮車	4	11									2	4			6	15
	救急車	8	24			1	3					2	6			11	33
	その他の車両	6	17									1	3			7	20
龍西所	水槽付ポンプ車	10	39			2	8					12	45			24	92
	救急車	2	6			1	3									3	9
	広報車	1	3													1	3
新河分署	化学車	2	7													2	7
	水槽付ポンプ車	6	19	1	3	2	7			1	3	34	108			44	140
	普通ポンプ車	5	15	1	3	2	6					14	43			22	67
	救急車	1	3													1	3
	広報車	1	3									2	2			3	5
	その他の車両	1	3													1	3
牛久署	梯子車	2	8													2	8
	水槽付ポンプ車	19	86	3	13	5	21					14	62			41	182
	普通ポンプ車	31	113	2	8	3	10					14	49			50	180
	指揮車	4	9			1	3					2	5			7	17
	救急車	11	33			2	6									13	39
	その他の車両	1	1									1	4			2	5
牛東所	水槽付ポンプ車	14	52	2	8	2	9			1	4	30	113			49	186
	救急車	2	6			1	3					1	3			4	12
	広報車											1	1			1	1
いなほ署	梯子車	1	3													1	3
	救助工作車	14	42			4	13			1	3	6	18			25	76
	水槽付ポンプ車	15	58	3	10	3	11			1	3	42	147			64	229
	普通ポンプ車	10	31	2	6	2	6			1	3	32	101			47	147
	指揮車	6	13	1	2	2	4					10	24			19	43
	救急車	8	25			2	6			1	3	2	6			13	40
	広報車	3	8									1	4			4	12
	その他の車両	2	4													2	4
桜東分署	水槽付ポンプ車	5	16	1	3	2	7					18	61			26	87
	普通ポンプ車	2	6	1	3	2	7					16	48			21	64
	救急車											1	3			1	3
	広報車	4	12	1	1	1	1					6	9			12	23
	その他の車両	2	4													2	4
阿見署	多目的消防ポンプ車	2	6													2	6
	化学車	1	3													1	3
	救助工作車	15	46	1	3	5	16			1	3					22	68
	水槽付ポンプ車	16	56	3	9	5	17			1	4	26	91			51	177
	普通ポンプ車	13	41	3	9	3	9			1	3	12	37			32	99
	指揮車	6	13			1	2			1	2					8	17
	救急車	6	18			3	9					1	3			10	30
	その他の車両	2	8													2	8
利根署	水槽付ポンプ車	8	26			2	6					17	56	1	4	28	92
	普通ポンプ車	6	18			2	6					6	18			14	42
	指揮車											1	2			1	2
	救急車					1	3					1	3			2	6
	その他の車両	1	4													1	4

救助事故種別出動件数及び活動件数

区分＼事故種別	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外									
出動件数	30	21	76	8		1	15			10	161
活動件数	30	21	37	5			10			7	110

救助事故種別救助人員及び車両搬送人員

区分＼事故種別		火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
		建物	建物以外									
救助人員		4		47	5			10			6	72
搬送車両等の内訳	救急自動車	3		41	1			1			3	49
	ヘリコプター											
	消防機関のその他車両等											
	消防機関以外の車両等											
	計	3		41	1			1			3	49

救助事故種別出動人員及び活動人員

区分＼事故種別		火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
		建物	建物以外									
出動人員	専任救助隊員	166	100	272	29		4	46			39	656
	兼任救助隊員	71	8	41				17			11	148
	消防隊員	636	353	477	96		6	28			35	1,631
	救急隊員	109	48	366	30		3	42			31	629
	計	982	509	1,156	155		13	133			116	3,064
活動人員	専任救助隊員	85	53	90	20			21			25	294
	兼任救助隊員	20	3	15				7			8	53
	消防隊員	338	213	179	55			20			19	824
	救急隊員	43	18	157	15			18			12	263
	計	486	287	441	90			66			64	1,434

救助事故種別発生場所別出動件数

区分＼事故種別			火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
			建物	建物以外									
屋内	住居		26						12			2	40
屋内	その他の屋内		4					1	2			2	9
屋外	道路	高速自動車道			12								12
屋外	道路	その他の道路		5	59							1	65
屋外	水面	内水面				8							8
屋外	水面	外水面											
屋外	山岳												
屋外	その他の屋外			16	5				1			5	27
地下													
その他													
計			30	21	76	8		1	15			10	161

救助事故種別発生場所別活動件数

区分＼事故種別			火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
			建物	建物以外									
屋内	住居		26						9			1	36
屋内	その他の屋内		4									1	5
屋外	道路	高速自動車道			1								1
屋外	道路	その他の道路		5	33							1	39
屋外	水面	内水面				5							5
屋外	水面	外水面											
屋外	山岳												
屋外	その他の屋外			16	3				1			4	24
地下													
その他													
計			30	21	37	5			10			7	110

救助事故種別発生場所別救助人員

区分＼事故種別			火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
			建物	建物以外									
屋内	住居		3						9			1	13
屋内	その他の屋内		1									1	2
屋外	道路	高速自動車道			1								1
屋外	道路	その他の道路			43							1	44
屋外	水面	内水面				5							5
屋外	水面	外水面											
屋外	山岳												
屋外	その他の屋外				3				1			3	7
地下													
その他													
計			4		47	5			10			6	72

救助事故種別出動車両台数

区分＼事故種別	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外									
救助工作車	46	25	82	9		1	13			11	187
消防ポンプ車	139	73	67	7			8			6	300
梯子車	2	2									4
化学車	23	13	28	5		1	2			2	74
指揮車・広報車	49	29	71	12		1	2			5	169
救急車	39	16	123	10		1	14			10	213
船舶				6							6
その他	15	5	1	6						1	28
計	313	163	372	55		4	39			35	981

救助事故種別活動車両台数

区分＼事故種別	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外									
救助工作車	23	14	25	5			6			7	80
消防ポンプ車	65	43	28	2			5			4	147
梯子車											
化学車	12	6	12	3			2			1	36
指揮車・広報車	27	22	19	9						2	79
救急車	14	6	51	5			6			4	86
船舶				3							3
その他	10	3		2							15
計	151	94	135	29			19			18	446

救助隊員の訓練実施状況

訓練種別＼区分	実施延回数	実施延人員	実施延時間
体力練成	590	1,580	566:15
ロープ基本・応用訓練	369	1,275	487:50
検索・救助訓練	14	54	16:10
各種救助器具取扱	251	873	281:50
各種救助事象想定訓練	174	792	260:25
その他の訓練	1,268	5,926	2,460:20
計	2,666	10,500	4,072:50

圏域内市町村別消防水利施設設置状況

令和8年4月1日現在

種別 / 市町村名	消防水利現有数	防火水槽			消火栓		その他の水利プール自然水利
		公設	公設耐震飲料水兼用	私設	公設	私設	
龍ケ崎市	999	358	3	80	545	13	73
牛久市	1,396	595	4	51	745	1	11
稲敷市	1,868	800	3	85	980		411
阿見町	1,480	312		154	1,012	2	14
利根町	438	162	2	0	274		4
河内町	282	94		4	184		16
美浦村	674	213		81	332	48	50
合計	7,137	2,534	12	455	4,072	64	579

※消防水利現有数は、その他の水利、プール、自然水利は含まない。

通　信

INASHIKI　FIRE　PROTECTION　DISTRICT

通信指令の業務

高機能消防指令センターでは、位置情報通知システム、自動出動指定装置、地図検索装置などの通信施設を活用し、119 番受付から消防隊・救急隊・救助隊への出動指令、現場活動への支援情報の提供のほか、関係機関への連絡、市民への災害情報提供など一連の業務を迅速かつ確実に行っています。

指令システム

119 番通報の受信から出動まで



１１９通報

災害の通報は、119 番通報、消防署所への駆け付け通報、緊急通報システム、NET119 緊急通報システム、FAX119 受信システム、Live119 映像通報システム、警察などからの通報があります。



通報受付

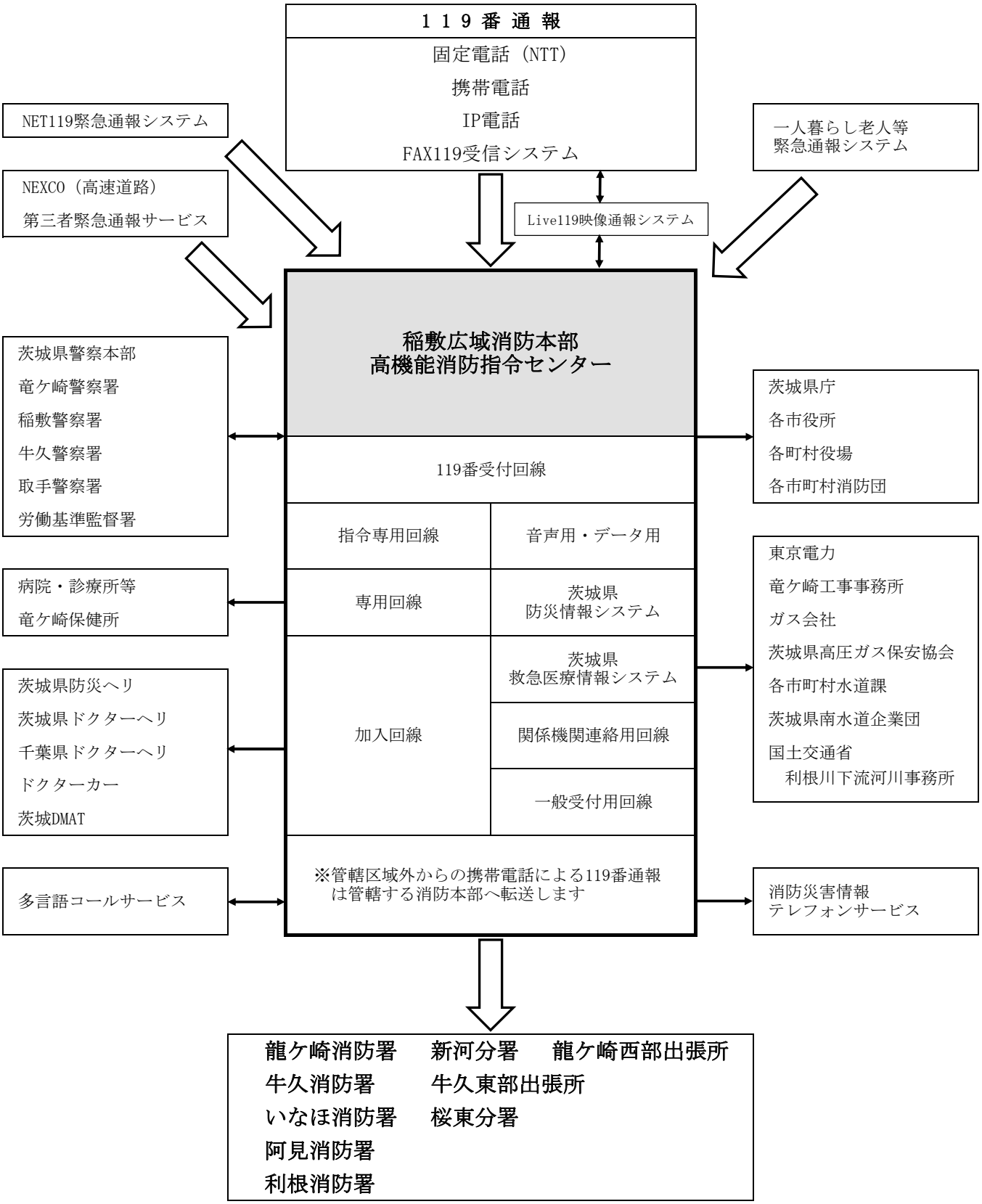
災害場所を短時間で特定する事が被害の軽減につながることから、位置情報通知システムや地図検索装置を活用しています。



出動指令

自動出動指定装置、出動車両運用管理装置を活用し、災害種別、規模に応じた直近の消防隊などを自動編成し、正確な情報の伝達と的確な出動指令を行います。

通　信　系　統


１１９番通報
固定電話（NTT）
携帯電話
IP電話
FAX119受信システム
NET119緊急通報システム
NEXCO（高速道路）
第三者緊急通報サービス
一人暮らし老人等
緊急通報システム
Live119映像通報システム
稲敷広域消防本部
高機能消防指令センター
119番受付回線
指令専用回線
音声用・データ用
専用回線
茨城県
防災情報システム
加入回線
茨城県
救急医療情報システム
関係機関連絡用回線
一般受付用回線
※管轄区域外からの携帯電話による119番通報
は管轄する消防本部へ転送します
茨城県警察本部
竜ケ崎警察署
稲敷警察署
牛久警察署
取手警察署
労働基準監督署
病院・診療所等
竜ケ崎保健所
茨城県防災ヘリ
茨城県ドクターヘリ
千葉県ドクターヘリ
ドクターカー
茨城DMAT
多言語コールサービス
茨城県庁
各市役所
各町村役場
各市町村消防団
東京電力
竜ケ崎工事事務所
ガス会社
茨城県高圧ガス保安協会
各市町村水道課
茨城県南水道企業団
国土交通省
利根川下流河川事務所
消防災害情報
テレフォンサービス
龍ケ崎消防署　新河分署　龍ケ崎西部出張所
牛久消防署　牛久東部出張所
いなほ消防署　桜東分署
阿見消防署
利根消防署

通 信 施 設 状 況

令和8年4月1日現在

装置名		数量	備考
指令装置	指令台	3台	分離設置型
	自動出動指定装置	3式	
	地図等検索装置	3式	
	長時間録音装置	1式	
	非常用指令装置	1式	
	指令制御装置	1式	
指揮台	指揮台	1台	指令台同機能型
	自動出動指定装置	1式	
	地図等検索装置	1式	
表示盤	車両運用表示盤	4面	
	支援情報表示盤	4面	
	多目的情報表示装置	4面	
拡張台	拡張台	6台	無線遠隔制御器（3台）
指令伝送装置	指令情報伝送装置	1式	
気象情報収集装置		1式	
災害状況等自動案内装置		1式	20回線収容
順次指令装置		1式	音声合成連動・Eメール対応
音声合成装置		1式	音片編集装置
出動車両運用管理装置		1式	Ⅲ型
システム監視装置		1式	
電源設備	無停電電源装置	1式	（本部・9署所）
	直流電源装置	1式	（本部）
	非常用発動発電機	1式	
統合型位置情報通知装置		1式	
１１９受信ＦＡＸ		1式	
茨城県救急医療情報コントロール装置		1式	
ひとり暮らし緊急通報システム受信装置		1式	
茨城県防災情報ネットワークシステム端末装置		1式	
ＮＥＴ１１９緊急通報装置		1式	
Ｌｉｖｅ１１９映像通報装置		1式	

無　線　局　一　覧　表

基地局名称	活動波	共通波	送信出力
いなしきしょうぼう	活動波1　活動波2　活動波4	主運用波　統制波 1、2、3	10W
いなしきしょうぼうあみ	活動波2　活動波3　活動波4	主運用波　統制波 1、2、3	10W
いなしきしょうぼうたかだ	活動波2　活動波3　活動波4	主運用波　統制波 1、2、3	10W

所属	移動局名称（車載、可搬、固定型）	車種別	移動局名称（携帯型）	備考
消防本部	いなしき1	指揮車	いなしき101、102	
	いなしき2	指揮車		
	いなしきしえん1	支援車		
	いなしき501			指揮本部用
	いなしきこてい1			通信指令課
龍ケ崎消防署	りゅうがさきしき1	指揮車	いなしきかがく101	
	いなしききゅうじょ1	救助工作車	いなしききゅうじょ101、102	
	りゅうがさき1	化学車	りゅうがさき101、102	
	りゅうがさき2	水槽付消防ポンプ車	りゅうがさき103	
	りゅうがさき3	消防ポンプ車	りゅうがさき104	
	りゅうがさき4	消防ポンプ車	りゅうがさき105	
	りゅうがさききゅうきゅう1	高規格救急車		
	りゅうがさききゅうきゅう2	高規格救急車		
	りゅうがさきはんそう1	資機材搬送車		
	いなしききゅうきゅう1	非常用救急車		
	いなしき301			指揮本部用
新河分署	いなしきかがく2	化学車	いなしきかがく201	
	しんかわ1	水槽付消防ポンプ車	しんかわ101、102	
	しんかわ2	消防ポンプ車	しんかわ103	
	しんかわきゅうきゅう1	高規格救急車		
	しんかわこうほう1	広報車		
	いなしききゅうきゅう4	非常用救急車		
	いなしき306			指揮本部用

所属	移動局名称（車載、可搬、固定型）	車　種　別	移動局名称（携帯型）	備　考
龍ケ崎西部出張所	りゅうがさき5 りゅうがさききゅうきゅう3 りゅうがさきせいぶこうほう1 いなしき308	水槽付消防ポンプ車 高規格救急車 広報車	りゅうがさきせいぶ101	 指揮本部用
利根消防署	とねしき1 とね1 とね2 とねきゅうきゅう1 いなしき305	指揮車 水槽付消防ポンプ車 消防ポンプ車 高規格救急車	 とね101、102 とね103、104	 指揮本部用
牛久消防署	うしくしき1 いなしきはしご1 うしく1 うしく2 うしく3 うしくきゅうきゅう1 うしくきゅうきゅう2 いなしき302	指揮車 梯子車 水槽付消防ポンプ車 消防ポンプ車 消防ポンプ車 高規格救急車 高規格救急車	 いなしきはしご101 うしく101、102 うしく103、104 うしく105	 指揮本部用
牛久東部出張所	うしく4 うしくきゅうきゅう3 うしくとうぶこうほう1 いなしき3 いなしききゅうきゅう5 いなしき309	水槽付消防ポンプ車 高規格救急車 広報車 非常用消防車 非常用救急車	うしくとうぶ101	 指揮本部用

所属	移動局名称（車載、可搬、固定型）	車　種　別	移動局名称（携帯型）	備　考
阿見消防署	あみしき1	指揮車		
	いなしききゅうじょ3	救助工作車	いなしききゅうじょ301、302	
	いなしきはしご3	多目的消防ポンプ車	いなしきはしご301	
	あみ1	化学車	あみ101	
	あみ2	消防ポンプ車	あみ102	
	あみ3	水槽付消防ポンプ車	あみ103	
	あみきゅうきゅう1	高規格救急車		
	あみきゅうきゅう2	高規格救急車		
	あみはんそう1	資機材搬送車		
	いなしき4	非常用消防車		
	いなしききゅうきゅう2	非常用救急車		
	いなしき304			指揮本部用
いなほ消防署	いなほしき1	指揮車		
	いなしききゅうじょ2	救助工作車	いなしききゅうじょ201、202	
	いなしきはしご2	梯子車	いなしきはしご201	
	いなほ1	水槽付消防ポンプ車	いなほ101、102	
	いなほ2	消防ポンプ車	いなほ103	
	いなほきゅうきゅう1	高規格救急車		
	いなほきゅうきゅう2	高規格救急車		
	いなしききゅうきゅう3	非常用救急車		
	いなしき303			指揮本部用
桜東分署	おうとう1	水槽付消防ポンプ車	おうとう101、102	
	おうとう2	消防ポンプ車	おうとう103	
	おうとうきゅうきゅう1	高規格救急車		
	おうとうこうほう1	広報車		
	おうとうはんそう1	資機材搬送車		
	いなしき307			指揮本部用

※　送信出力　　車載型、可搬型、固定型（5W）　　携帯型（2W）

署活動系携帯無線機（アナログ）

所　　属	移　動　局　名　称	隊　　名	車　種　別
消　防　本　部	いなしき10、11、12、13	稲敷1	指揮車
龍ケ崎消防署	りゅうがさき10	龍ケ崎指揮1	指揮車
	いなしきかがく11、12		
	いなしききゅうじょ11、12、13	稲敷救助第1	救助工作車
	りゅうがさき11、12、13	龍ケ崎第1	化学車
	りゅうがさき21、22、23	龍ケ崎第2	水槽付消防ポンプ車
	りゅうがさき31、32、33	龍ケ崎第3	消防ポンプ車
	りゅうがさき41、42、43	龍ケ崎第4	消防ポンプ車
新　河　分　署	いなしきかがく21	稲敷化学第2	化学車
	しんかわ11、12、13	新河第1	水槽付消防ポンプ車
	しんかわ21、22、23	新河第2	消防ポンプ車
龍ケ崎西部出張所	りゅうがさき51、52、53	龍ケ崎第5	水槽付消防ポンプ車
利　根　消　防　署	とね10	利根指揮1	指揮車
	とね11、12、13	利根第1	水槽付消防ポンプ車
	とね21、22、23	利根第2	消防ポンプ車
牛　久　消　防　署	うしく10	牛久指揮1	指揮車
	いなしきはしご11、12	稲敷梯子第1	梯子車
	うしく11、12、13	牛久第1	水槽付消防ポンプ車
	うしく21、22、23	牛久第2	消防ポンプ車
	うしく31、32、33	牛久第3	消防ポンプ車
牛久東部出張所	うしく41、42、43	牛久第4	水槽付消防ポンプ車
阿　見　消　防　署	あみ10	阿見指揮1	指揮車
	いなしききゅうじょ31、32、33	稲敷救助第3	救助工作車
	いなしきはしご31、32	稲敷梯子第3	多目的消防ポンプ車
	あみ11、12、13	阿見第1	化学車
	あみ21、22、23	阿見第2	消防ポンプ車
	あみ31	阿見第3	水槽付消防ポンプ車
いなほ消防署	いなほ10	いなほ指揮1	指揮車
	いなしききゅうじょ21、22、23	稲敷救助第2	救助工作車
	いなしきはしご21、22	稲敷梯子第2	梯子車
	いなほ11、12、13	いなほ第1	水槽付消防ポンプ車
	いなほ21、22、23	いなほ第2	消防ポンプ車
桜　東　分　署	おうとう11、12、13	桜東第1	水槽付消防ポンプ車
	おうとう21、22、23	桜東第2	消防ポンプ車

１１９番回線別着信件数

区分＼月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
固定電話	333	276	352	256	275	252	299	281	276	277	261	288	3,426
ＩＰ電話	500	389	399	337	303	397	382	355	373	398	374	421	4,628
携帯電話	1,252	1,037	1,049	930	880	952	1,171	1,274	1,095	987	1,038	1,060	12,725
月計	2,085	1,702	1,800	1,523	1,458	1,601	1,852	1,910	1,744	1,662	1,673	1,769	20,779

１１９番通報着信件数

回線種別＼月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	26	91	49	32	9	19	30	33	24	21	39	9	382
救急	1,537	1,188	1,232	1,090	1,096	1,200	1,364	1,426	1,287	1,221	1,220	1,320	15,181
救助	11	6	3	6	8	6	7	2	6	3	9	4	71
その他災害	20	34	30	14	13	13	14	14	26	17	16	26	237
問い合わせ	118	51	80	51	67	55	68	84	83	55	69	76	857
いたずら	21	1	39	18	2	1							82
まちがい	72	86	80	63	55	44	82	78	71	69	68	63	831
その他	132	117	120	103	82	107	147	145	102	99	75	103	1,332
試験	7	3	2	1	12	2	8	2		8	22	6	73
通報訓練	24	30	54	26	24	44	27	13	48	65	60	42	457
ＦＡＸ切断	3	1	1	3	3	2	2	4	3	2	2	3	29
転送切断	71	56	57	63	49	61	63	73	47	43	55	74	712
１１９網切断	3	2		1	6	1		3	2	3	2	4	27
補助受付電話													
火災通報装置	40	36	53	52	32	46	40	33	45	56	36	39	508
月計	2,085	1,702	1,800	1,523	1,458	1,601	1,852	1,910	1,744	1,662	1,673	1,769	20,779

緊急通報システム受信状況

市町村別		龍ケ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計
加入者数 (R8.4.1)		250	90	78	220	58	27	55	778
通報件数	火災								
	救急	33	151	8	17	6	7	12	234
	その他通報 (相談、誤報等)	350	76	116		58	31	104	735
	合計	383	227	124	17	64	38	116	969

※阿見町及び利根町の一部は、民間緊急通報システムの加入者数及び通報件数です。

ＮＥＴ１１９受信状況

市町村別		龍ケ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計
加入者数 (R8.4.1)		18	25	11	22	8	2	3	89
通報件数	火災								
	救急	1							1
	その他通報								
	合計	1							1

月別風速・気温・湿度・雨量調

風速（m/s）　　通信指令課観測

月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最大風速	7m/s未満	6	3	1	0	0	3	1	0	0	10	15	9
	7m/s以上10m/s未満	13	2	11	4	10	16	13	18	12	6	8	13
	10m/s以上15m/s未満	9	14	14	18	19	7	16	9	16	12	5	4
	15m/s以上	3	9	5	8	2	4	1	4	2	3	2	5
平均風速		2.3	3.1	2.9	3.2	3.1	2.9	3.0	2.9	2.8	2.5	1.9	2.3

気温（℃）　　通信指令課観測

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高	14.0	16.8	25.5	28.8	28.7	33.8	36.7	38.0	35.7	29.7	21.9	20.9
最低	-3.9	-3.6	-0.6	2.8	10.2	14.5	20.2	23.3	15.5	8.2	1.6	-2.7
平均	5.1	5.2	9.8	14.8	18.3	24.4	27.9	28.9	26.0	18.3	11.6	7.0

湿度（%）　　通信指令課観測

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高	85.2	79.7	92.6	93.6	94.7	98.5	94.6	92.5	96.5	98.2	89.9	90.4
最低	38.6	30.8	46.3	40.7	47.8	60.5	70.1	67.8	65.0	61.5	50.8	39.2
平均	59.8	47.5	69.8	72.5	78.4	80.3	80.2	80.3	81.1	81.3	68.5	63.6

雨量（mm）　　通信指令課観測

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総雨量	24.5	5.0	94.5	118.5	109.0	20.5	45.0	62.0	98.0	54.5	14.0	46.5

火　災

INASHIKI FIRE PROTECTION DISTRICT

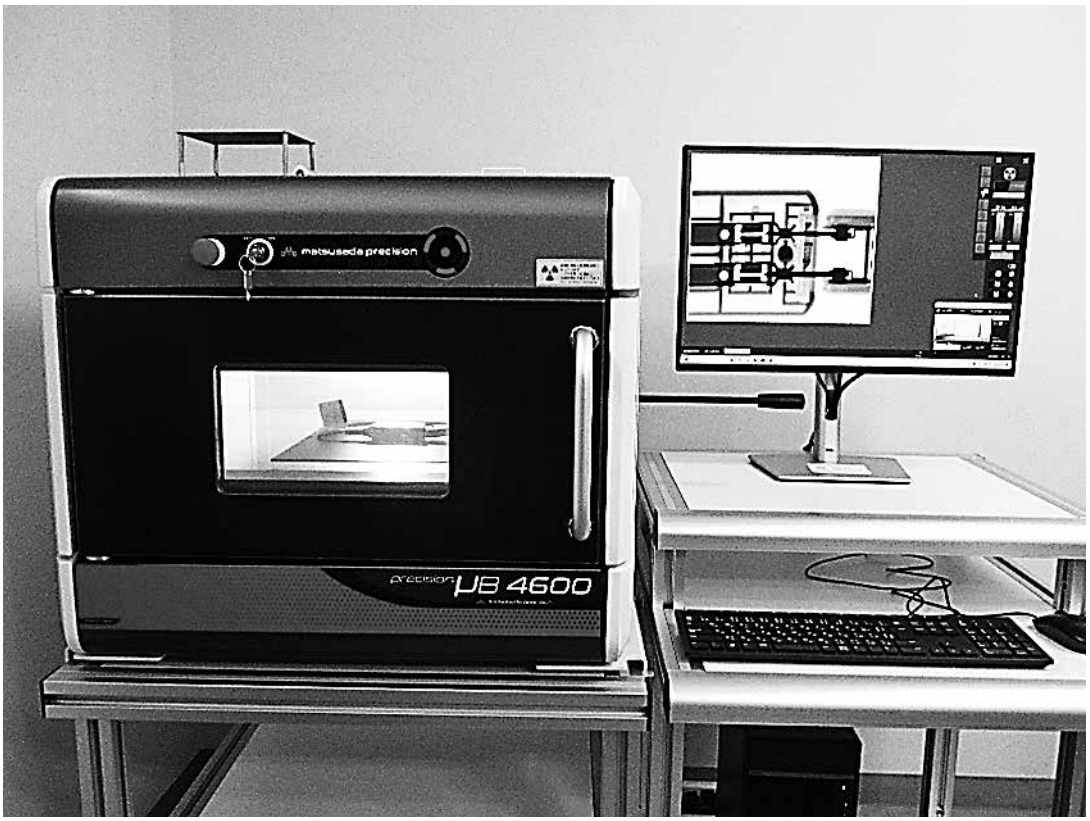
火災調査体制の充実

平成 29 年に火災調査主任調査員認定資格者制度を取り入れ、平成 30 年には非破壊検査を行うためのエックス線透過装置及び油性反応分析を行うガスクロマトグラフ質量分析計を導入、さらに令和元年には微小物体を高倍率、高解像で確認できるデジタルマイクロスコープを整備しました。

こうした火災調査整備体制の充実強化により、平成 28 年に 20.3%であった火災原因不明率が、令和 5 年には 1.9%まで減少しました。

近年多発しているモバイルバッテリー、リチウムイオン電池を搭載した製品等の電気火災及び火災熱で溶けた残存物の非破壊検査を行い、火災の原因を究明するために必要不可欠な、エックス線透過装置を令和 6 年に更新しました。

ますます多様化し、複雑化していく火災原因と向き合い、出火防止と被害の軽減を目的に、火災調査体制の充実を図っています。



エックス線透過装置

火災統計上の参考事項

1　火災の定義

「火災」とは、人の意図に反して発生し若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの、又は人の意図に反して発生し若しくは拡大した爆発現象をいう。

2　火災の種別

「火災の種別」は、「建物火災」「林野火災」「車両火災」「船舶火災」「航空機火災」「その他の火災」に区分する。この場合において、火災の種別が 2 以上複合するときは、焼き損害額の大なるものの種別による。ただし、その態様により焼き損害が大なるものの種別によることが、社会通念上適当でないと認められるときはこの限りでない。

(1)　「建物火災」とは、建物又はその収容物が焼損した火災をいう。

(2)　「林野火災」とは、林野、原野又は牧野が焼損した火災をいう。

(3)　「車両火災」とは、自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。

(4)　「船舶火災」とは、船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。

(5)　「航空機火災」とは、航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。

(6)　「その他の火災」とは、(1)から(5)までに掲げる火災以外の火災(空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等の火災)をいう。

3　火勢鎮圧・残火処理・鎮火

(1)　「火勢鎮圧」とは、火勢が消防隊の制ぎょ下に入り、拡大の危険がなくなったと現場の最高責任者が認定した状態をいう。

(2)　「残火処理」とは、有炎現象が終息した以降において、残り火を点検し処理することをいう。

(3)　「鎮火」とは、現場最高責任者が消防隊による消火活動の必要がなくなったと認めた状態をいう。

4　火災損害・損害額

(1)　「火災損害」とは、火災によって受けた直接的な損害をいい、消火のために要した経費、焼跡整理費、火災のための休業による損失等の間接的な損害を除いたもので、「焼き損害」「消火損害」「爆発損害」に区分する。

ア　「焼き損害」とは、火災によって焼けた物及び熱によって破損した物等の損害をいう。

イ　「消火損害」とは、消火活動によって受けた水損、破損、汚損等の損害をいう。

ウ　「爆発損害」とは、爆発現象の破壊作用によって発生した損害のうち前記(1)（2）以外の損害をいう。

(2)　「損害額」とは、火災損害によって受けた被害の金額をいい、り災時における時価により算定する。

5　焼損程度

「焼損程度」とは、建物の損害状況をいい、「全焼」「半焼」「部分焼」「ぼや」に区分する。

(1)　「全焼」とは、建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 70%以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

(2)　「半焼」とは、建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 20%以上のもので全焼に該当しないものをいう。

(3)　「部分焼」とは、建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 20%未満のもの又は建物の収容物のみ焼損したものでぼやに該当しないものをいう。

(4)　「ぼや」とは、建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 10%未満であり焼損床面積が 1 ㎡未満のもの、建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 10%未満であり焼損表面積が 1 ㎡未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

6　り災世帯・り災人員

(1)　「り災世帯」とは、住居又は施設等で生計を共にしている人の集まり又は 1 戸を構えて住んでいる単身者をいい、り災世帯数は次のとおり算出する。

ア　一般世帯又は施設等の世帯については、国勢調査の例に準じてり災世帯数を算出する。

イ　共同住宅の共用部分のみり災した場合には、り災世帯数を計上しない。

(2)　「り災人員」とは、り災した世帯の構成員をいう。

ア　一般世帯がり災した場合は当該世帯の全ての人員とする。ただし、共同住宅の共用部分のみり災した場合は、計上しない。

イ　施設等の世帯がり災した場合は、被害を受けた「部屋」に居住する人員又は実際に火災損害を受けた人員とする。

7　死者・負傷者

「死者」又は「負傷者」とは、火災現場において火災に直接起因して、死亡した者(病死者を除く。)又は負傷した者をいう。この場合消防吏員及び消防団員については、火災を覚知した時より現場を引き揚げる時までの間に死亡した者又は負傷した者をそれぞれ死者、又は負傷者とする。また、火災によって負傷後 48 時間以内に死亡したときは、火災による死者とする。

8　出火原因

全火災の出火原因は、「たばこ」「こんろ」「こんろ（てんぷら）」「かまど」「風呂かまど」「炉」「焼却炉」「ストーブ」「こたつ」「ボイラー」「煙突・煙道」「排気管」「電気機器」「電気装置」「電灯・電話等の配線」「内燃機関」「配線器具」「火遊び」「マッチ・ライター」「たき火」「溶接機・切断機」「灯火」「衝突の火花」「取灰」「火入れ」「放火」「放火の疑い」「その他」「不明」に区分する。

火　災　概　況

項目＼区分		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
火災件数（件）		111	139	156	131	151
火災種別	建　物（件）	49	63	65	52	45
	林　野（件）	2	1	4		5
	車　両（件）	9	17	9	10	11
	船　舶（件）					1
	航空機（件）					
	その他（件）	51	58	78	69	89
焼損棟数	全　焼（棟）	20	32	43	29	21
	半　焼（棟）	5	9	4	6	6
	部分焼（棟）	21	25	27	33	19
	ぼ　や（棟）	26	37	41	26	27
	合　計（棟）	72	103	115	94	73
焼損面積	建物（床㎡）	2,305	18,111	4,790	3,002	3,789
	建物（表㎡）	173	496	297	324	90
	林　野（ａ）	10		47		4
	車　両（台）	14	30	22	13	18
罹災世帯数（世帯）		41	59	64	50	44
罹災人員（人）		76	124	131	103	78
死傷者	死　者（人）	7	4	4	6	5
	負傷者（人）	28	16	16	17	14
損害額（千円）		100,978	238,111	308,559	230,728	403,801

市　町　村　別　火　災　概　要

種別＼市町村別		龍ケ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計
合　　計		31	25	48	28	9	2	8	151
建　　物		10	10	9	12	3		1	45
林　　野				1	4				5
車　　両		2	2	3	3	1			11
船　　舶								1	1
航 空 機									
そ の 他		19	13	35	9	5	2	6	89
建物焼損棟数	合　計	13	20	16	20	3		1	73
	全　焼	3	8	3	7				21
	半　焼		1	2	3				6
	部分焼	4	5	5	5				19
	ぼ　や	6	6	6	5	3		1	27
建物焼損面積（㎡）	床面積	325	1,210	1,535	718	1			3,789
	表面積	13	8	56	13				90
林　　野　（a）				4					4
車　　両　（台）		2	2	4	3	1		6	18
火災損害額（千円）		21,844	204,596	52,360	113,864	1,409		9,728	403,801
罹災状況	世　帯	9	7	3	23	1		1	44
	人　員	18	10	5	36	7		2	78
死傷者	死　者			1	4				5
	負傷者	3	5	5	1				14

月別火災種別

種別＼月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
建物火災	3	8	4	4	1	3	3	4	5	3	5	2	45
林野火災		1					1		3				5
車両火災	1	1	1			1	1	2	2	2			11
船舶火災					1								1
航空機火災													
その他の火災	14	26	3	4	3	2	7	9	9		4	8	89
合　計	18	36	8	8	5	6	12	15	19	5	9	10	151

曜日別火災種別

種別＼曜日別	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合　計
建物火災	9	7	3	7	3	10	6	45
林野火災	1				2		2	5
車両火災	3	3	1	1	2	1		11
船舶火災					1			1
航空機火災								
その他の火災	15	13	14	9	9	10	19	89
合　計	28	23	18	17	17	21	27	151

時間帯別火災種別

種別＼時間別	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	計
建物火災	1		1		2		3		1	5	2	2	2	2	4	5	4	1	1	3	1	1	1	3	45
林野火災														1		1			1						3
車両火災								1	1		1		2	1	1		1		2		1				11
船舶火災																					1				1
航空機火災																									
その他の火災	1			1		1			3	6	8	11	8	8	9	4	9	11	2	2	1	2	2		89
合　計	2		1	1	2	1	3	1	5	11	11	13	12	12	14	10	14	12	6	5	4	3	3	3	149

※不明2件

火 災 種 別 出 火 原 因

火災種別 / 出火原因	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他の火災	合計
たばこ	7						7
こんろ	3						3
こんろ（天ぷら）	1						1
かまど							
風呂かまど							
炉							
焼却炉	1					1	2
ストーブ	5						5
こたつ							
ボイラー							
煙突・煙道							
排気管			5			2	7
電気機器	3		1			1	5
電気装置	1						1
電灯・電線等の配線	2					5	7
内燃機関							
配線器具	3			1			4
火遊び							
マッチ・ライター						1	1
たき火	2		2			20	24
溶接機・溶断機							
灯火	1						1
衝突の火花						1	1
取灰							
火入れ	1	1	1			17	20
放火						9	9
放火の疑い	1	1				8	10
その他	13	3	1			23	40
不明	1		1			1	3
合計	45	5	11	1		89	151

過 去 5 年 間 の 火 災 原 因 状 況

順位 / 年・件数	1　位	2　位	3　位	4　位	5　位
令和3年	放火 （疑い含む）	火入れ	電灯等の配線	たばこ こんろ	たき火
総件数　111件	19件	10件	9件	7件	6件
令和4年	放火 （疑い含む）	電気機器 電灯等の配線	たばこ 火入れ	こんろ	ストーブ
総件数　139件	36件	8件	7件	6件	5件
令和5年	火入れ	放火 （疑い含む）	マッチ・ライター	電灯等の配線	こんろ 電気機器
総件数　156件	27件	25件	12件	11件	8件
令和6年	放火 （疑い含む）	火入れ	電灯等の配線	電気機器	たばこ 配線器具
総件数　131件	25件	17件	12件	7件	5件
令和7年	たき火	火入れ	放火 （疑い含む）	たばこ・排気管 電灯等の配線	ストーブ 電気機器
総件数　151件	24件	20件	19件	7件	5件

過 去 10 年 間 の 火 災 件 数 推 移

種別 / 年別	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火　災	その他の火　災	合　　計
平成28年	34	1	7			22	**64**
平成29年	56	3	8		1	35	**103**
平成30年	45	5	9			64	**123**
令和元年	51	3	18			54	**126**
令和2年	65	2	21			37	**125**
令和3年	49	2	9			51	**111**
令和4年	63	1	17			58	**139**
令和5年	65	4	9			78	**156**
令和6年	52		10			69	**131**
令和7年	45	5	11	1		89	**151**

救　急

INASHIKI　FIRE　PROTECTION　DISTRICT

各種救急訓練の紹介

基本特定行為再講習会

本講習会は、消防本部管内の救急救命士の再教育を目的とした講習会であり、病院前救護に必要な医学的知識と技能の維持に努め、資質の向上を図っています。



【第１回基本特定行為再講習会】



【第２回基本特定行為再講習会】

救急活動・基本特定行為講習会

本講習会は、救急救命士資格取得者が救急隊員及び救急救命士として救急業務を行うために専門的かつ必要な知識及び技能を習得し、職務能力の向上に努め救急業務に従事する人材を育成するため開催しました。



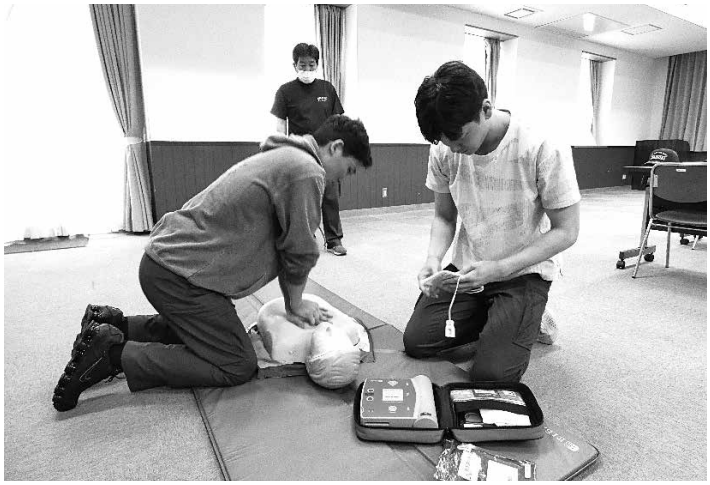
【実技訓練の様子】



【想定訓練の様子】

救命講習会の紹介

稲敷広域消防本部では、心肺蘇生法やＡＥＤの使い方、窒息や出血時の対応など、緊急性の高い症状に対する応急処置の講習会を地域住民の方や事業所を対象に開催しています。



救命講習会実施風景

令和７年中の救命講習会開催実績

講習種別	回　数	受講者数
普通救命講習Ⅰ	129	1,139
普通救命講習Ⅱ		
普通救命講習Ⅲ	47	399
上級救命講習	3	10
救命入門コース	25	484
その他の講習	95	2,059
合　計	299	4,091

稲敷地区メディカルコントロール協議会の紹介

「稲敷地区メディカルコントロール協議会」（略語：稲敷ＭＣ協議会）は、圏域住民の救命率の向上を図るため、消防本部、医療機関及び地域保健所等と連携し、病院前救護に係る諸課題を協議し、救急業務の円滑な推進を図ることを目的に活動しています。

協議会の活動

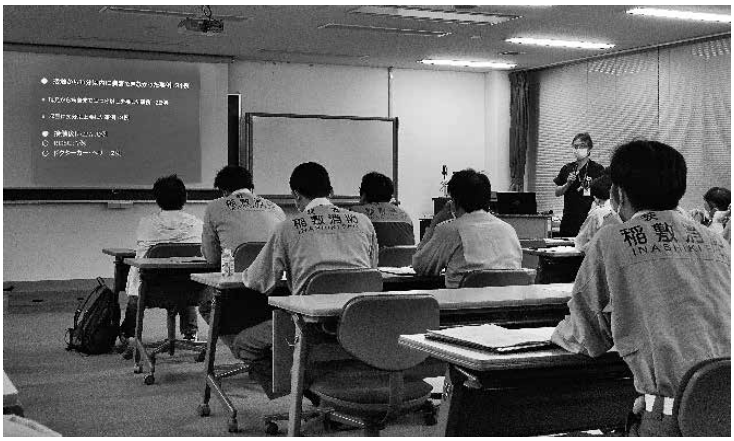
・指示・検証部

稲敷ＭＣ協議会の指導医師が、心肺停止、特異な救急案件及び指令課員の行う口頭指導について、医学的な立場から検証し、指導、助言等を行っています。

また、救急隊が行うシミュレーション訓練にも参加し、病院前救護の質を担保しています。

令和７年中の検証症例数

心肺停止症例	心肺停止前重度傷病者症例	特異症例
396 件	249 件	1 件



事後検証会風景

・教育研修部

教育研修部会議において、医師、看護師等の病院関係者及び救急隊員で年間の教育コースを決定し、一次救命処置講習(BLS)、二次救命処置講習(ICLS)、病院前外傷処置講習（JPTEC)、脳卒中病院前救護講習（PSLS)、多数傷病者対応講習（MCLS）等を企画立案して技術の向上を図っています。

ドクターヘリ利用実績

市町村別利用数

	龍ケ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合　計
千葉県（北総） ドクターヘリ	20	7	24		4		4	59
茨城県 ドクターヘリ			2	6	1		1	10
茨城県防災ヘリ (ドクターヘリ補完的運航)								
合　　計	20	7	26	6	5		5	69

事故種別利用数

	急病	交通事故	一般負傷	その他	合　計
千葉県（北総） ドクターヘリ	27	15	7	10	59
茨城県 ドクターヘリ	2	1	3	4	10
茨城県防災ヘリ (ドクターヘリ補完的運航)					
合　　計	29	16	10	14	69

ドクターカー利用実績

市町村別利用数

	龍ケ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	圏域外	合　計
千葉北総 ドクターカー			1						1
筑波メディカル ドクターカー	2	4	1	1			1		9
土浦協同 ドクターカー	1			2				1	4
牛久愛和 ドクターカー	16	32	1	6					55
合　　計	19	36	3	9			1	1	69

事故種別利用数

	急病	交通事故	一般負傷	その他	合　計
千葉北総 ドクターカー	1				1
筑波メディカル ドクターカー	5	2	1	1	9
土浦協同 ドクターカー	1	2	1		4
牛久愛和 ドクターカー	39	1	7	8	55
合　　計	46	5	9	9	69

市町村別救急出動状況（件数）

事故種別＼市町村別		龍ケ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	圏域外	合計
火災		17	13	19	16	3		3		71
自然災害										
水難事故		2		1		3	2			8
交通事故		217	250	176	177	37	32	38	2	929
労働災害		30	34	54	30	5	6	16		175
運動競技		25	30	8	15	3	4	2		87
一般負傷		643	686	340	383	157	75	107		2,391
加害事故		16	19	11	15	7		1		69
自損行為		34	29	17	26	4	5	8		123
急病		2,901	3,359	1,639	2,002	705	364	604		11,574
その他	転院	205	137	97	219	16		87		761
	医師搬送									
	資機材搬送									
	その他	42	48	20	25	15	5	8		163
計		4,132	4,605	2,382	2,908	955	493	874	2	16,351

月別救急出動状況（件数）

事故種別＼月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災		7	10	10	3	2	5	5	9	8	4	7	1	71
自然災害														
水難事故		1	1	1		1					3		1	8
交通事故		78	71	60	56	69	91	81	82	77	82	92	90	929
労働災害		15	9	7	15	13	12	25	17	18	15	10	19	175
運動競技		2	2	6	11	9	8	9	18	9	6	6	1	87
一般負傷		232	187	164	180	194	196	204	203	195	220	209	207	2,391
加害事故		4	9	3	8	11	6	5	5	5	2	3	8	69
自損行為		10	8	13	8	15	15	10	8	9	11	8	8	123
急病		1,207	922	961	826	802	889	1,047	1,095	969	897	938	1,021	11,574
その他	転院	72	74	73	53	69	69	64	65	56	50	52	64	761
	医師搬送													
	資機材搬送													
	その他	9	6	9	18	16	14	19	15	14	18	12	13	163
計		1,637	1,299	1,307	1,178	1,201	1,305	1,469	1,517	1,360	1,308	1,337	1,433	16,351

事故種別年齢区分別搬送状況(人員数)

事故種別 / 年齢区分	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	計
新生児							1			7	6	14
乳幼児				16		1	100			380	14	511
少年				78		49	72	3	11	271	14	498
成人	3			544	144	35	407	39	59	2,689	249	4,169
高齢者	12			248	28	2	1,644	13	12	7,327	473	9,759
計	15			886	172	87	2,224	55	82	10,674	756	14,951

事故種別傷病程度別搬送状況(人員数)

事故種別 / 程度区分	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	計
死亡	2			4	1		5	1	12	227	2	254
重症				37	16	2	78	2	14	975	200	1,324
中等症	7			281	87	28	1,019	18	37	5,472	488	7,437
軽症	6			564	68	57	1,122	34	19	4,000	66	5,936
その他												
計	15			886	172	87	2,224	55	82	10,674	756	14,951

救急隊員が行った応急処置等の件数

応急処置対象人員 / 応急処置対象項目	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
	10,671	885	2,218	1,163	14,937
止血	32	30	170	36	268
固定	24	421	182	91	718
人工呼吸	64	1	5	6	76
心マッサージ	1			1	2
うち自動	1				1
心肺蘇生	358	6	7	19	390
うち自動	232	2	5	10	249
酸素吸入	1,937	44	79	234	2,294
気道確保	499	6	14	32	551
※１	18			1	19
※２	9		3	1	13
※３	54		1	2	57
※４	1		1		2
保温	5,140	272	835	560	6,807
被覆	59	162	537	105	863
在宅療法継続	459	9	60	24	552
※A	28	1	2	9	40
※B	43		4	2	49
※C	406	8	55	16	485
除細動	22			1	23
静脈路確保	327	11	6	9	353
※うちブドウ糖投与	42				42
※うち心肺機能停止前	117	8	3	3	131
※うち心肺機能停止	168	3	3	6	180
薬剤投与	154	3	3	6	166
その他の応急処置	101	1	12	24	138
血圧測定	10,056	869	2,134	1,123	14,182
聴診器による心音・呼吸音の聴取	6,428	526	651	457	8,062
血中酸素飽和度の測定	10,324	877	2,206	1,140	14,547
心電図測定	6,593	193	427	518	7,731
血糖測定	272	1		6	279
エピペン投与					
ブドウ糖投与	29				29

※１　経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数を内数として記載

※２　喉頭鏡・鉗子等を使用して異物除去を行った件数を内数として記載

※３　救急救命士がラリンゲルマスク等を使用して気道確保を行った件数を内数として記載

※４　救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数を内数として記載

※A　在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置を行った件数を内数として記載

※B　気管切開孔又は気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対して応急処置を行った件数を内数として記載

※C　※A・※B以外の在宅療法継続中の傷病者に対して応急処置を行った件数を内数として記載

救急蘇生の状況

救急搬送された心肺機能停止傷病者に関する統計です。

<table>
<tr><td colspan="3">全心肺停止　　402 件
蘇生施行事案　　392 件</td></tr>
<tr><td rowspan="2">心原性
348 件</td><td>目撃あり</td><td>93 件</td></tr>
<tr><td>目撃なし</td><td>255 件</td></tr>
<tr><td colspan="2">非心原性</td><td>44 件</td></tr>
</table>

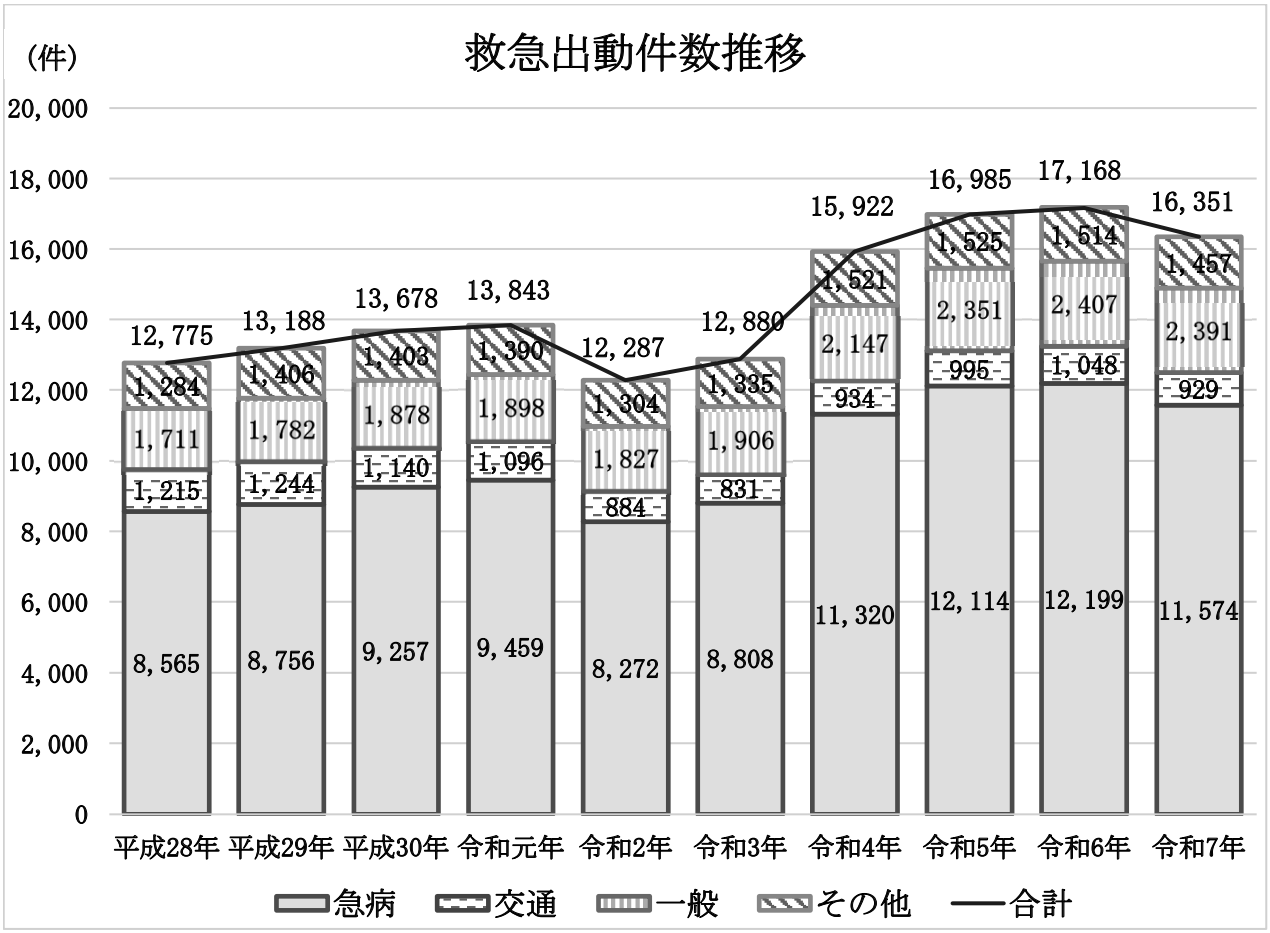
<table>
<tr><td colspan="3">心原性でかつ心肺機能停止時点の目撃あり</td></tr>
<tr><td rowspan="2">93 件</td><td colspan="2">1 ヶ月生存</td></tr>
<tr><td>8 件</td><td>生存率
8.6 %</td></tr>
</table>

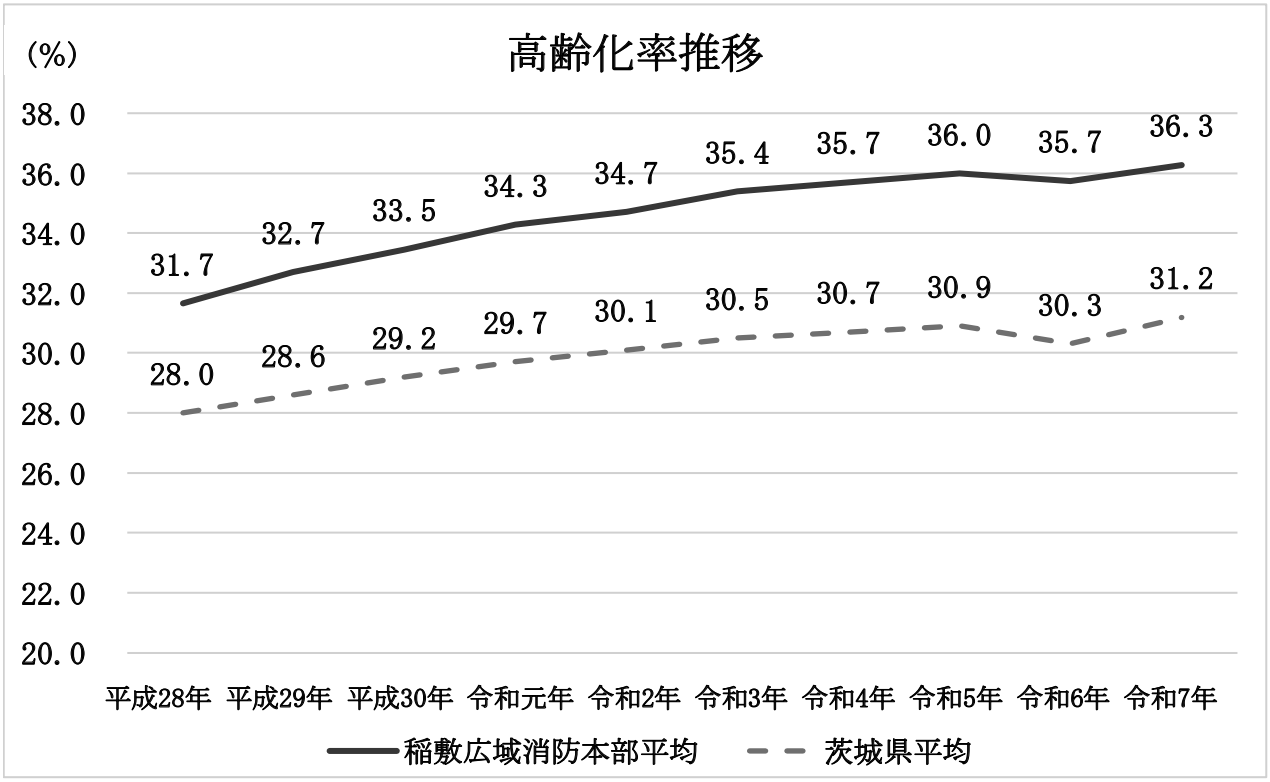
＜心原性に属するもの＞

- 非心原性以外のもの
- 老衰（除外診断の心原性とする。）
- 浴槽内での心停止（明らかに溺死と判断できる場合を除く。）
- その他原因特定が困難な症例については、除外診断に基づく心原性とする。

＜非心原性に属するもの＞

- 脳血管障害：脳出血、脳梗塞、くも膜下出血等
- 悪性腫瘍
- 大動脈疾患：大動脈解離・破裂等
- その他内因性：他に分類されない心原性以外の内因性
- 窒息
- 中毒
- 溺水
- 低体温
- アナフィラキシー
- 縊頚
- その他外因性：熱中症、心臓震盪、熱傷等
- 交通外傷
- その他外傷：交通事故以外の全ての外力による損傷、墜落、転落、刺創等


救急出動件数推移
(件)
20,000
18,000
16,000
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
12,775
13,188
13,678
13,843
12,287
12,880
15,922
16,985
17,168
16,351
1,284
1,406
1,403
1,390
1,304
1,335
1,521
1,525
1,514
1,457
1,711
1,782
1,878
1,898
1,827
1,906
2,147
2,351
2,407
2,391
1,215
1,244
1,140
1,096
884
831
934
995
1,048
929
8,565
8,756
9,257
9,459
8,272
8,808
11,320
12,114
12,199
11,574
平成28年
平成29年
平成30年
令和元年
令和2年
令和3年
令和4年
令和5年
令和6年
令和7年
急病
交通
一般
その他
合計


高齢化率推移
(%)
38.0
36.0
34.0
32.0
30.0
28.0
26.0
24.0
22.0
20.0
31.7
32.7
33.5
34.3
34.7
35.4
35.7
36.0
35.7
36.3
28.0
28.6
29.2
29.7
30.1
30.5
30.7
30.9
30.3
31.2
平成28年
平成29年
平成30年
令和元年
令和2年
令和3年
令和4年
令和5年
令和6年
令和7年
稲敷広域消防本部平均
茨城県平均

市町村別救急出動状況推移

市町村名	年別／区分	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
龍ケ崎市	出場件数	3,248	3,304	3,526	3,667	3,226	3,528	4,176	4,492	4,477	4,132
	搬送件数	2,967	3,022	3,213	3,311	2,867	3,178	3,710	4,016	4,012	3,729
	搬送人員	3,009	3,048	3,253	3,337	2,881	3,198	3,735	4,039	4,041	3,747
牛久市	出場件数	3,351	3,582	3,650	3,585	3,240	3,508	4,338	4,411	4,829	4,605
	搬送件数	3,087	3,177	3,294	3,301	2,995	3,218	3,977	4,028	4,479	4,214
	搬送人員	3,119	3,216	3,327	3,342	3,024	3,236	4,010	4,063	4,514	4,237
稲敷市	出場件数	2,328	2,391	2,297	2,334	2,021	2,012	2,488	2,768	2,627	2,382
	搬送件数	2,164	2,198	2,074	2,091	1,806	1,820	2,256	2,457	2,395	2,171
	搬送人員	2,187	2,226	2,097	2,123	1,828	1,834	2,275	2,476	2,409	2,195
阿見町	出場件数	2,057	2,121	2,308	2,245	2,061	2,003	2,593	2,921	2,897	2,908
	搬送件数	1,874	1,946	2,113	2,051	1,901	1,818	2,284	2,620	2,669	2,608
	搬送人員	1,906	1,989	2,139	2,087	1,908	1,836	2,301	2,647	2,693	2,639
利根町	出場件数	678	656	748	772	673	728	963	948	947	955
	搬送件数	622	598	684	702	601	666	878	875	856	871
	搬送人員	626	604	688	702	604	669	884	879	868	876
河内町	出場件数	396	388	430	488	429	428	540	534	515	493
	搬送件数	349	360	383	453	398	399	492	475	471	450
	搬送人員	352	364	388	460	399	402	500	478	476	451
美浦村	出場件数	710	739	714	744	633	663	819	907	874	874
	搬送件数	686	682	654	682	565	610	743	830	799	798
	搬送人員	693	686	661	691	572	611	749	832	799	804
圏域外	出場件数	7	7	5	8	4	10	5	4	2	2
	搬送件数	4	1	4	4	0	8	4	3	1	2
	搬送人員	4	1	4	4	0	8	4	3	1	2
総合計	出場件数	12,775	13,188	13,678	13,843	12,287	12,880	15,922	16,985	17,168	16,351
	搬送件数	11,753	11,984	12,419	12,595	11,133	11,717	14,344	15,304	15,682	14,843
	搬送人員	11,896	12,134	12,557	12,746	11,216	11,794	14,458	15,417	15,801	14,951

管内消防団

FIRE BRIGADE　Ryugasaki Ushiku Inashiki Ami Tone Kawachi Miho

管 内 消 防 団 の 状 況

令和８年４月１日現在

区　　分		龍ケ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村
発足年月日		S29.3.20	S29.4.1	H17.3.22	S30.4.1	S30.1.1	S38.4.1	S41.3.14
組織体制	団　　長	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名
	副 団 長	7名	7名	15名	2名	5名	3名	2名
	指 導 員	0名	0名	11名	6名	0名	7名	2名
	分 団 長	11名	28名	16名	15名	14名	12名	13名
	副分団長	7名	0名	76名	15名	14名	12名	0名
	部　　長	30名	29名	75名	17名	14名	14名	0名
	班　　長	86名	96名	148名	33名	34名	22名	0名
	団　　員	255名	243名	533名	122名	60名	135名	160名
消防団員総数		397名	404名	875名	211名	142名	206名	178名
車両装備	普通ポンプ車	10台	7台	11台	16台	6台	0台	5台
	小型動力ポンプ	20台	1台	0台	15台	9台	1台	0台
	小型動力積載車	0台	21台	68台	0台	9台	14台	12台
	多機能消防車	2台	1台	0台	1台	0台	0台	0台
	司 令 車 等	2台	2台	4台	1台	2台	2台	1台
年齢別状況	20歳未満	0名	2名	1名	0名	1名	0名	2名
	20歳～25歳未満	15名	8名	33名	10名	8名	7名	11名
	25歳～30歳未満	16名	17名	76名	13名	10名	8名	16名
	30歳～35歳未満	41名	17名	114名	10名	17名	13名	23名
	35歳～40歳未満	22名	32名	173名	24名	14名	38名	39名
	40歳～45歳未満	59名	64名	233名	32名	11名	29名	38名
	45歳～50歳未満	76名	99名	117名	43名	29名	43名	34名
	50歳～55歳未満	87名	68名	78名	43名	26名	39名	10名
	55歳～60歳未満	44名	53名	38名	23名	18名	17名	3名
	60歳以上	37名	44名	12名	13名	8名	12名	2名
勤続年数別状況	5年未満	65名	62名	133名	38名	16名	22名	38名
	5年～10年未満	73名	47名	179名	31名	25名	16名	30名
	10年～15年未満	73名	67名	192名	31名	21名	32名	41名
	15年～20年未満	48名	48名	185名	27名	23名	33名	40名
	20年～25年未満	49名	57名	105名	39名	12名	39名	11名
	25年～30年未満	49名	53名	55名	27名	22名	43名	13名
	30年以上	40名	70名	26名	18名	23名	21名	5名

各消防団の事務局

消 防 団 別	事　務　局　の　位　置　等	
龍ケ崎市消防団	龍ケ崎市3710番地	総務部 防災安全課 消防G
牛久市消防団	牛久市中央3丁目15番地1	市民部 防災課 消防G
稲敷市消防団	稲敷市犬塚1570番地1	総務部 危機管理課 消防係
阿見町消防団	稲敷郡阿見町中央1丁目1番1号	町民生活部 防災危機管理課 消防係
利根町消防団	北相馬郡利根町大字布川841番地1	防災危機管理課 消防交通係
河内町消防団	稲敷郡河内町源清田1183	総務課 交通防災係
美浦村消防団	稲敷郡美浦村大字受領1515	経済建設部 生活安全課 消防防災係

2026 年度　全国統一防火標語

火の確認

いい日を支える

いい習慣

名　　称　稲敷消防年報２０２６
発　　行　稲敷広域消防本部
茨城県龍ケ崎市３５７１番地の１
☎　０２９７－６４－３７４３
編　　集　消防本部総務課
発行年月　令和８年９月
印　　刷　株式会社アサヒビジネス

所在地一覧



署所名	所在地	電話番号
稲敷広域消防本部	〒301-0837　龍ケ崎市3571番地の1	TEL 0297-64-3743（代表） FAX 0297-64-3746
龍ケ崎消防署	〒301-0822　龍ケ崎市1759番地	TEL 0297-62-5131 FAX 0297-62-5138
新河分署	〒300-1312　稲敷郡河内町長竿5765番	TEL 0297-84-0119 FAX 0297-84-3192
西部出張所	〒301-0007　龍ケ崎市馴柴町1区23番地の2	TEL 0297-66-0119 FAX 0297-66-8473
牛久消防署	〒300-1233　牛久市栄町4丁目1番地	TEL 029-873-0119 FAX 029-871-4181
東部出張所	〒300-1288　牛久市久野町798番地1	TEL 029-875-0119 FAX 029-875-0219
いなほ消防署	〒300-0507　稲敷市犬塚1570番地2	TEL 029-892-0119 FAX 029-892-1239
桜東分署	〒300-0737　稲敷市上須田355番1	TEL 0299-79-3720 FAX 0299-79-3726
阿見消防署	〒300-0333　稲敷郡阿見町若栗3337番地	TEL 029-887-0119 FAX 029-888-0201
利根消防署	〒300-1604　北相馬郡利根町横須賀1163番地	TEL 0297-68-3755 FAX 0297-68-8331